

平成 1 9 年度

山梨県公立高等学校入学者選抜

「教育方針、志願してほしい生徒像、前期募集選抜方法」

山梨県教育委員会

【本冊子について】

山梨県教育委員会では、新しい学科や新しいタイプの高校の開設をはじめ、各学校における特色づくりなど、生徒にとって魅力ある高校への改革を進めています。

平成19年度の入試からは、普通高校の通学区域をなくすとともに、総合選抜制度が廃止されます。また、制度を見直して、今までの推薦入試を前期募集、一般入試を後期募集として、前期募集に、希望する誰もが受検できる「自己推薦」を導入します。このことにより、生徒の皆さんは、受検機会が増えるとともに、希望する高校を自ら選んでチャレンジできるようになります。

この冊子は、平成19年度の入試の概要と各高校が事前に示す「教育方針、志願してほしい生徒像、前期募集選抜方法」を取りまとめたもので、公立高校に入学を希望する皆さんが、自分に合った高校を選んだり、将来の進路について考えるときに活用していただくためのものです。

山梨県教育委員会ホームページでも情報を提供しています。

アドレス <http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/koukoukyo/19204344012.html>

目 次

平成19年度山梨県公立高等学校入学者選抜の基本事項	…… 1
各高等学校の教育方針、志願してほしい生徒像、前期募集選抜方法	
・北 杜 (普通科、理数科、総合学科)	…… 5
・韮 崎 (普通科、文理科)	…… 7
・韮崎工業 (電子機械科、電気科、情報技術科、環境化学科、理数工学科、システム工学科)	…… 9
・甲府第一 (普通科、英語科)	…… 11
・甲府西 (普通科)	…… 13
・甲府南 (普通科、理数科)	…… 15
・甲府東 (普通科)	…… 17
・甲府工業 (機械科、電気科、建築科、土木科、電子科)	…… 19
・甲府城西 (総合学科)	…… 21
・甲府昭和 (普通科)	…… 23
・農 林 (システム園芸科、森林科学科、環境土木科、造園緑地科、食品科学科)	…… 25
・巨 摩 (普通科)	…… 27
・白 根 (普通科)	…… 29
・増穂商業 (商業科、情報処理科)	…… 31
・市 川 (普通科、英語科)	…… 33
・峡 南 (電子機械科、建築インテリア科、土木科、情報ビジネス科)	…… 35
・身 延 (普通科、理数科)	…… 37
・石 和 (普通科、国際教養科)	…… 39
・山梨園芸 (園芸科、農業土木科、食品化学科)	…… 41
・日 川 (普通科)	…… 43
・山 梨 (普通科)	…… 45
・塩 山 (普通科、商業科、情報システム科、国際経済科)	…… 47
・都 留 (普通科)	…… 49
・上野原 (普通科、理数科)	…… 51
・谷村工業 (化学・デザイン科、機械システム科、建設科、電子情報科)	…… 53
・ 桂 (普通科、文理科)	…… 55
・吉 田 (普通科、理数科)	…… 57
・富士北稜 (総合学科)	…… 59
・富士河口湖 (普通科)	…… 61
・甲府商業 (商業科、国際科、情報処理科)	…… 63
公立高等学校所在地等一覧	…… 65

平成19年度山梨県公立高等学校入学者選抜の基本事項について (甲陵高等学校及び大月短期大学附属高等学校を除く。)

第1 全日制の課程における前期募集

1 募集人員

前期募集の募集人員は、募集定員のうち、次の(1)から(4)のそれぞれの範囲の中から各高等学校長が定める。

- (1) 全日制普通科(コース及び単位制を含む。)については、募集定員の10%から30%の範囲(コースの指定については、普通科の率と同じとする。)
- (2) 理数科、英語科、文理科及び国際教養科(以下「専門教育学科」という。)については、募集定員の20%から40%の範囲
- (3) 職業に関する学科については、募集定員の30%から50%の範囲
- (4) 総合学科については、募集定員の20%から40%の範囲

2 出願資格

前期募集に出願できる者は、次の条件をいずれも満たす者とする。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校又は中等教育学校の前期課程を平成19年3月卒業又は修了見込みの者
- (2) 当該高等学校を志望する動機や理由が明白・適切であり、各高等学校が定める「出願の条件」に適合すると自ら考える者

3 出願の制限

出願は、1人1校、1学科に限る。ただし、くくり募集を行う場合は、1学科とみなす。

4 出願期間

平成19年1月12日(金)から1月16日(火)の午前9時から午後4時まで
(1月13日(土)及び1月14日(日)を除く。1月16日(火)は午前9時から正午まで)

5 検査

(1) 検査方法

面接のほか、各高等学校長が必要と認める場合は、作文、特技、個性表現のいずれか(複数可)を併せて実施する。

(2) 検査期日

平成19年1月24日(水)、25日(木)
(志願者の状況によっては、1月26日(金)を含めて3日間とすることができる。)

6 選抜方法

各高等学校が定める「選抜資料比重」に基づき、調査書、面接及び各高等学校長が定める検査の成績を総合判定して行う。

7 入学許可予定者の内定

各高等学校長は、平成19年2月2日(金)午前9時から正午までの間に中学校長に内定通知書を交付する。

(中学校長が事前に郵便等による交付の依頼をした場合には、郵便等により交付する。)

8 入学許可予定者の発表

全日制の課程における後期募集の入学許可予定者と併せて行う。

第2 全日制の課程における後期募集

1 募集人員

後期募集の募集人員は、募集定員から前期募集の入学内定者数を減じた数とする。

2 出願資格

後期募集に出願できる者は、次の条件のいずれかを満たす者とする。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校又は中等教育学校の前期課程を卒業若しくは修了した者又は平成19年3月卒業若しくは修了見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者又は平成19年3月修了見込みの者
- (3) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は平成19年3月修了見込みの者
- (4) 中学校を卒業した者と同等以上の学力を有する者として文部科学大臣の指定した者
- (5) 保護者が就学させる義務を猶予又は免除された子女等で、文部科学大臣が別に定めるところにより、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- (6) その他高等学校において、中学校を卒業又は修了した者と同等以上の学力があると認められた者

3 出願の制限

(1) 出願は、1人1校とする。

(2) 全日制及び定時制の両課程を併願することはできない。

- (3) 高等学校に職業に関する2つ以上の小学科・コースがあり、小学科・コース別に募集を実施している場合、職業に関する学科を志願する者は、その小学科・コースに第2希望まで志望順位を付けることができる。
- (4) 専門教育学科を志願する者は、志願先高等学校の普通科を第2希望とすることができる。
- 4 出願期間
 - 平成19年2月15日(木)から2月19日(月)の午前9時から午後4時まで
(2月17日(土)及び2月18日(日)を除く。2月19日(月)は午前9時から正午まで)
- 5 学力検査
 - (1) 検査教科及び配点
 - ア 検査教科は、国語(中学校学習指導要領の「書くこと」の領域を含む。)、社会、数学、理科及び英語(リスニング検査を含む。)の5教科とする。
 - イ 配点は、各検査教科100点とする。ただし、専門教育学科及び普通科のコース指定については、検査教科の配点を変えて行うことがある。
 - (2) 検査期日
 - 平成19年3月6日(火)
 - (3) 検査時間
 - 国語は55分とし、社会、数学、理科及び英語は各45分とする。
- 6 選抜方法
 - (1) 調査書及び学力検査の成績を総合判定して行う。
 - (2) 判定に当たっては、調査書の記録と学力検査の成績を同等に扱う。
 - (3) 専門教育学科がある高等学校の全日制普通科(単位制を除く。)の選抜は、まず普通科の募集人員の90%を普通科を第1希望とする者から選抜(端数切捨て)し、残りの募集人員について、90%枠の選抜に漏れた普通科を第1希望とする者に、普通科を第2希望とする者を加えて、差をつけずに選抜する。普通科を第1希望とする受検者が普通科の募集人員の90%に達しない場合は、その達しない数を普通科を第2希望とする者から選抜する。
- 7 入学許可予定者の発表
 - 平成19年3月14日(水)の午前11時

第3 全日制の課程における再募集

- 1 実施校
 - 前期募集及び後期募集の結果、高等学校において、入学許可予定者が学科又は職業に関するコースの募集定員に満たない場合は、再募集を実施する。
- 2 出願資格
 - 再募集に出願できる者は、後期募集の学力検査受検者(病気等やむを得ない理由により学力検査を受検することができなかつたと志願先高等学校長が認める者を含む。)で、出願時に、国・公・私立のいずれの高等学校にも合格していない者とする。
- 3 出願の制限
 - 全日制の課程における後期募集に準ずる。
- 4 出願期間
 - 平成19年3月14日(水)の午後1時から午後4時まで、3月15日(木)の午前9時から午後4時まで及び3月16日(金)の午前9時から正午まで
- 5 検査
 - (1) 検査方法
 - 面接のほか、作文又は新たに行う学力検査を実施する。
 - (2) 検査期日
 - 平成19年3月19日(月)
- 6 選抜方法
 - 後期募集の学力検査結果及び調査書と併せて、再募集に当たって実施する面接及び作文又は新たに行う学力検査の結果を総合判定して行う。
- 7 入学許可予定者の発表
 - 平成19年3月22日(木)の午前11時

第4 定時制の課程における入学者選抜

- 1 出願資格
 - 全日制の課程における後期募集に準ずる。
- 2 出願の制限
 - 全日制の課程における後期募集に準ずる。

- 3 出願期間
平成19年2月15日(木)から2月19日(月)の午前9時から午後4時まで
(2月17日(土)及び2月18日(日)を除く。2月19日(月)は午前9時から正午まで)
- 4 検査
 - (1) 検査方法
学力検査及び面接を実施する。
 - (2) 学力検査の検査教科及び配点
ア 検査教科は、国語(中学校学習指導要領の「書くこと」の領域を含む。)、社会、数学、理科及び英語(リスニング検査を含む。)の5教科とする。
イ 配点は、各検査教科100点とする。
 - (3) 検査期日
平成19年3月6日(火)、7日(水)
 - (4) 検査時間
国語は55分とし、社会、数学、理科及び英語は各45分とする。
- 5 選抜方法
調査書、学力検査の成績及び面接の結果を総合判定して行う。
- 6 入学許可予定者の発表
平成19年3月14日(水)の午前11時

第5 定時制の課程における再募集

- 1 実施校
定時制の課程を設置する高等学校で、入学者選抜の結果、入学許可予定者が学科の募集定員に満たない場合は、再募集を実施する。
- 2 出願資格
全日制の課程における後期募集に準ずる。
- 3 出願の制限
全日制の課程における後期募集に準ずる。
- 4 出願期間
平成19年3月16日(金)から3月23日(金)の午前9時から午後4時まで
(3月17日(土)、3月18日(日)及び3月21日(水)を除く。3月23日(金)は午前9時から正午まで)
- 5 検査
 - (1) 検査方法
再募集に当たっての学力検査及び面接を実施する。
 - (2) 学力検査の検査教科
検査教科は国語、数学及び英語の3教科とする。
 - (3) 検査期日
平成19年3月26日(月)
- 6 選抜方法
調査書、再募集に当たっての学力検査及び面接に基づいて行う。
- 7 入学許可予定者の発表
平成19年3月28日(水)の午前11時

第6 実施要項

詳細については、別に定める「平成19年度山梨県公立高等学校等入学者選抜実施要項」による。

平成19年度公立高等学校入学者選抜日程(全日制・定時制課程)

1 月			2 月			3 月			
1	月	元旦	1	木	県外入学者志願申請期間	1	木		
2	火		2	金		全日制前期募集内定	2	金	
3	水		3	土			3	土	
4	木		4	日			4	日	
5	金		5	月			5	月	
6	土		6	火			6	火	全日制後期募集検査・定時制検査
7	日		7	水			7	水	定時制検査
8	月	成人の日	8	木			8	木	
9	火		9	金			9	金	
10	水		10	土		10	土		
11	木		11	日	建国記念の日	11	日		
12	金		12	月		12	月		
13	土		13	火		13	火		
14	日		14	水		14	水	入学許可予定者発表	
15	月		15	木	全日制募集・定時制出願期間	15	木	全日制再募集出願期間	
16	火		16	金			16		金
17	水		17	土			17	土	定時制再募集出願期間
18	木		18	日			18	日	
19	金		19	月		19	月	全日制再募集検査	
20	土		20	火		20	火		
21	日		21	水	志願変更期間	21	水	春分の日	
22	月		22	木			22	木	全日制再募集入学許可予定者発表
23	火		23	金			23	金	
24	水	全日制前期募集検査	24	土		24	土		
25	木		25	日		25	日		
26	金		26	月	5段階評定集計表提出期限	26	月	定時制再募集検査	
27	土		27	火		27	火		
28	日		28	水		28	水	定時制再募集入学許可予定者発表	
29	月					29	木		
30	火					30	金		
31	水					31	土		

山梨県立北杜高等学校

教育方針等

教育目標

勉学に精励し、知性を磨くとともに創造性豊かな人間の育成を目指します。
また、自主・自立の精神を培い、個性の伸長を図るとともに心身を鍛え、豊かな人間性を育てます。

特色

最新の施設・設備 自然豊かな環境
興味・関心・個性に応える3つの学科（総合学科・普通科・理数科）、
学科を超えた幅広い科目選択 充実した学校行事(北嶺祭、フェスタ杜のきらめき)
きめ細かな個別指導（習熟度別・少人数・選択授業、HR2人担任制等）
高い学力伸び率 多彩な進路実現
特色ある部（ギター部、馬術部、レスリング部、ボクシング部、ゴルフ部、
スキー部、スケート部）をはじめ40を超える部活動

目指す姿

学ぼうとする心を大切にした授業・活動で、一人ひとりの持つ可能性を高め、能力を最大限に伸ばします。

「共生」「共感」をベースにし、他を思いやる心を育て、自己指導能力を伸ばします。

地域の文化や自然と積極的にふれ合いながら、地域を愛し、地域に貢献できる人材を育てます。

志願してほしい生徒像

本校を第一希望として、将来は地域や社会の発展に貢献できる人物となるために、次の本校全体および各学科の生徒像に該当する者。

本校全体の生徒像（3学科共通）

中学校生活において学習の基礎・基本、基本的生活習慣を身につけており、体育的・文化的、生徒会等の諸活動において、優れた能力を有し、あるいは特筆すべき実績をあげ、入学後も諸活動に意欲的に取り組み、本校の活性化に貢献できる者

総合学科

自己の生涯にわたる職業観を育み、幅広い科目選択により、自己を鍛え、将来の目標を定め、大学・短大・専門学校への進学や就職・起業を志す者。

普通科

大学・短大等への進学を目指し、自己の持つポテンシャル(潜在能力)を最大限に伸ばしたいと考えている者で、そのための強い意志を備え、豊かに感性を磨こうと志す者。

理数科

自分の可能性を信じ最良の結果を残すために教師と努力をともにできる心を持ち、人間的な成長と大学進学に耐えうる学力伸長を両立させ、将来社会に貢献する意志を持って大学進学を志す者。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科	30%以内
総合学科・理数科	40%以内

出願の条件

必ず	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な生活習慣が身についている。 ・ 学習に対する興味、関心が高い。 ・ 志望の動機、理由が明確である。
-----------	---

どれかひとつ以上	A : 学習活動が良好である。
	B : 出席状況が良好である。
	C : 特別活動、部活動、および校外活動（ボランティア活動等）で、特筆すべき実績や顕著な活動が認められる。
	D : 各種資格等を有している。

志願する学科でどちらか	総合学科	<ul style="list-style-type: none"> ・ 将来のスペシャリストを目指して、専門分野に関係した資格・検定試験に積極的に取り組むことができる。 ・ 自分の適性を発見し、よりよい生き方や進路を考える学習に意欲的に取り組むことができる。
	普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大学進学等、進路実現に向けての志をしっかりと持ち、潜在能力の開花にねばり強くチャレンジできる。 ・ 資格取得や検定合格を目指した科目選択やその学習に積極的に取り組むことができる。
	理数科	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国公立大学・難関私立大学への合格を目指す。 ・ 学問における向上心を備え、知的探求心を伸ばして、学力の伸長にねばり強く取り組むことができる。

面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
志望動機、学習意欲、学習能力、将来の希望、出願の条件等を確認する。	集団面接	30分

本校で定める検査

検査方法	検査内容	
作文	総合学科	：時間40分　：字数400字
	普通科・理数科	：時間40分　：字数600字

選抜資料比重

区分\検査	調査書	面接	作文
総合学科	30	40	30
普通科・理数科	30	30	40

* 調査書の学習の記録は、第3学年のみを対象とする。

なお、普通科は、国語・社会・数学・理科・外国語の評定を1.5倍とし、理数科は、数学・理科の評定を2倍とする。

その他

山梨県高等学校運動部強化指定（平成18年度）

「スキー部（男女）」 「スケート部（男女）」 「レスリング部（男子）」 「馬術部（男女）」

山梨県立韮崎高等学校

教育方針

『人間を育てる』

学業や生徒会活動(部活動・委員会活動)に努めることを通じて豊かでバランスのとれた人間性や社会性を培い、かつ心身の発達を図る。

志願してほしい生徒像

普通科

次の1～3のすべてを満たすと同時に、4～6のいずれかに該当する者。

- 1 本校で学びたいという強い希望があり、高校生活で実現させたい夢や目標を持っている。
- 2 基礎的な学力と基本的な学習習慣を身につけている。
- 3 本校をより活力のある学校にしていくことができる資質を持っている。

- 4 高い学習意欲を持ち、努力を継続できる。
- 5 体育活動や文化活動において優れた能力と適性があり、それらをさらに向上させようとする強い意志を持っている。
- 6 生徒会活動や社会的活動に意欲があり、入学後も継続して取り組む意志を持っている。

文理科

次の1～3のすべてを満たすと同時に、4、5のいずれかに該当する者。

- 1 本校で学びたいという強い希望があり、高校生活で実現させたい夢や目標を持っている。
- 2 中学校課程の学習内容と基本的な学習習慣を十分に身につけている。
- 3 しなやかな心とたくましい精神を持ち、状況に応じてリーダーシップをとることができる。

- 4 教科科目の学習に興味関心があり、入学後もより高い学習意欲と努力を継続できる。
- 5 将来、文系・理系の各専門分野において活躍しようとする強い意欲がある。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

文理科 40%以内

出願の条件

普通科

人物が良好で、かつ次の1～6のいずれかに該当すること

- 1 学習に関する興味関心が高く、志望の動機が明確である生徒。
- 2 体育活動について、以下のいずれかに当てはまる生徒。
 - (1)団体種目については、県大会以上の大会においてベスト4以上の成績を収め、中心選手として活躍した生徒。個人種目については県大会以上の大会で4位以内となった生徒。
なお、山梨県小中学校体育連盟に加盟しない競技団体が主催する大会についても、対象とする。

いずれの場合も大会の成績とエントリーを証明できるものを出願時に提出すること。

{A4サイズ}

例：賞状・新聞記事等の写し、大会プログラム 等

- (2)上記に当てはまらないが、各種大会で中心選手として活躍した生徒。
- 3 文化活動において、県大会以上のコンクールまたは大会で優秀な成績を収めた生徒。

なお、団体部門では中心となって活躍した生徒。

大会の成績を証明できるものを出席時に提出すること。{A4 サイズ}

例：賞状・新聞記事等の写し

- 4 生徒会本部役員として活躍した生徒。
- 5 ボランティアなど社会的活動において顕著な実績を上げた生徒。
- 6 実用英語検定や漢字検定において、3級以上の資格を有する生徒。
資格証書の写しを出席時に提出すること。{A4 サイズ}

文理科

人物が良好で、かつ次の1～3のいずれかに該当すること

- 1 学習活動が良好で国立大学進学などの進路目標をしっかりと持ち、学習に対する高い意欲がある生徒。
- 2 生徒会本部役員としてリーダー性を発揮した生徒。
- 3 実用英語検定や漢字検定において、準2級以上の資格を有する生徒。
資格証書の写しを出席時に提出すること。{A4 サイズ}

補足事項：提出した書類については、調査書の特別活動等の審査において評価する。

面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
本校を志望する動機と、興味・関心、学習習慣、学習能力、高校生活のビジョン、将来の希望などを確認。	個別面接	10分

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：50分 字数：600字

選抜資料比重

検査 区分	調査書	面接	作文
普通科・文理科	40	30	30

- 1 調査書の「学習の記録」については、第3学年を対象とする。
- 2 調査書の評価における各教科の比重
普通科は国語、社会、数学、理科、英語を1.2倍とし、音楽、美術、保健体育、技術家庭を1.0倍とする。また、文理科は国語、数学、英語を3.0倍、社会、理科を2.0倍、音楽、美術、保健体育、技術家庭を1.0倍とする。

その他

平成18年度学校説明会予定日：7月15日（土）

詳細は5月末頃、本校ホームページに掲載 URL <http://www.kai.ed.jp/niratakah/>

その他

山梨県高等学校運動部強化指定（平成18年度）

サッカー（男子）山岳（男・女）陸上（女子）バレーボール（女子）
バスケットボール（女子）新体操（女子）

山梨県立韮崎工業高等学校

教育方針

本校の教育理念は「総合的に技術を学ぶ」ことであり、教育目標は「拓かれゆく未来科学に対応できる知識・技術および心をもった自律的・創造的・実践的産業人の育成」であります。すなわち本校で目指しているのは、「ものづくりのセンス」を磨く教育の充実であり、新しい価値を生み出すものづくりの技術・技能を高めることです。

- 1 社会に貢献し得る工業技術を習得させる
工業に関する基礎・基本となる知識と技術を総合的に身に付け、創造力と実践力を養い、次代を担う工業スペシャリストとなる礎を築かせる。
- 2 真理と道徳を愛する心を涵養する
人間としての基本的な倫理観や規範意識を体得させ、社会人となるための自覚と責任感を育む。
- 3 心身の健康を保持し増進させる
自他の生命を尊重し、生涯にわたりスポーツと文化を愛好し、自ら進んで体力の向上と心を磨き、明朗で活力あふれる心身をつくる姿勢を養う。

本校では、全学科を一括で募集し、総合選択制等の教育体系を施行、6学科（6系列）を備えた総合的な工業の専門高校として、生徒の興味・関心、適性や将来の進路希望に即したフレキシブルな科目選択ができる新しい教育システムを整え、同時に工業の様々な分野の先端技術に触れ、新しい技術を複合的に身につける教育を展開します。さらに、工業高校としての専門性を追究し、各種資格取得指導の充実にも努めています。

志願してほしい生徒像

本校の工業教育を学ぶために、必要な知識、科学的興味や関心、意欲、ねばり強さ等があり、次のいずれかに該当する者。

- 1 基本的な生活習慣と基礎学力を有し、ものづくりや科学技術に興味・関心がある者
- 2 数学・理科や科学技術分野などを得意とし、大学等への進学をめざす者
- 3 スポーツ、文化的活動、特別活動などに優れた成果をあげ、高校入学後も継続する意志のある者
- 4 優れた個性や能力を有し、豊かな人間性が認められる者

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

全学科一括 40%以内

出願の条件

志望の動機・理由が明確で、将来の進路目標がしっかりしており、入学後も学習や部活動に積極的に取り組む意欲があり、かつ、以下のいずれかに該当する生徒。

- A 学習に対する興味・関心が高い生徒
- B 体育・文化活動に興味・関心が高い生徒
- C 科学技術やものづくりに対する興味・関心が高い生徒
- D ボランティア活動や生徒会活動等に興味・関心が高い生徒

面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
知識や思考、表現や意欲など、工業高校における学習活動をする上で必要な資質を持っているかを判定する。	個別面接 及び 集団面接	個別 15分 集団 10分

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	【受検者全員】 時間：30分 字数400字以内
特技	【出願条件B・Cのみ】 実績として提出された証明書等の書類審査
個性表現	【出願条件B・C・Dのみ】 5分程度の実技披露又は発表・表現を行う

個性表現については、実績や技術より、実技や発表等に対する興味・関心・意欲等を重視して選抜する。

選抜資料比重

区分	検査	調査書	面接	作文	特技	個性表現
		A	50	30	20	-
B・C	ア	30	30	10	15	15
	イ	30	30	10	-	30
D		30	30	10	-	30

調査書の学習の記録については、第3学年の必修9教科を評価の対象とする。出願時にA、B・Cのア、B・Cのイ、Dのいずれかの出願条件を選択する。

その他

提出書類

ア 特技又は個性表現受検申請書【「特技」、「個性表現」の受検申請者のみ】

- ・ 特技又は個性表現の分野又は種目
- ・ 実績又は実技や発表等の内容
- ・ 実技や発表等に必要な機材・用具等

イ 体育、文化活動等の実績を示す賞状・認定証（コピー可）など【「特技」の受検申請者のみ】

入手方法

上記アの書類は、本校で開催する入試説明会のおりに配付します。また、電話等での依頼にも応じます。

その他

山梨県高等学校運動部強化指定（平成18年度） レスリング（男子）

山梨県立甲府第一高等学校

教育方針

- ・ 県下随一の伝統を生かしつつ，知・徳・体のバランスのとれた人格の形成を目指し，将来、国際社会や地域社会で活躍する有為な人材を育成する。

志願してほしい生徒像

- ・ 本校の校是「Boys, be ambitious! (少年よ，大志を抱け!)」に共感し，その気概を持って努力を惜しまない者
- ・ 中学校の学習成績が優秀で，入学後もその向学心を継続し，意欲的に取り組む者。
- ・ 生徒会活動や部活動及びボランティア活動への取組が顕著で，入学後も積極的に継続しようとする意志をもつ者。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

英語科 40%以内

出願の条件

普通科：次の1及び2の条件を満たし，3～5のいずれかに該当する生徒。

- 1 高い学力を有し，主に国公立大学進学を目指している生徒。
- 2 基本的な生活習慣が確立され，協調性に富む生徒。
- 3 意欲的に学習に取り組もうとする生徒。
- 4 資格検定試験に挑戦し，成果を収めた生徒。
- 5 生徒会活動や部活動及びボランティア活動において，顕著な活動成果が認められる生徒。

英語科：次の1及び2の条件を満たし，3又は4に該当する生徒。

- 1 英語をはじめとして、すべての教科において高い学力を有し，主に国公立大学進学を目指している生徒。
- 2 基本的な生活習慣が確立され，協調性に富む生徒。
- 3 意欲的に学習に取り組もうとする生徒。
- 4 実用英語検定準2級以上の資格を有する生徒。

面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
<ul style="list-style-type: none"> ・ 本校の求める生徒として相応しいか ・ 必要な基礎学力を有しているか ・ 基本的な生活習慣が身に付いているか 	個別面接	概ね 20 分

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：60分 字数：800字

選抜資料比重

検査 区分	調査書	面接	作文	特技	個性表現
普通科	70	20	10	-	-
英語科	70	15	15	-	-

調査書の取り扱いについて

- (1) 学習の記録については、第3学年の必須9教科の評定を対象とします。
「国語・社会・数学・理科・英語」の5教科は2倍します。
- (2) 生徒会活動や部活動及びボランティア活動などの実績についても評価します。
- (3) 資格の取得についても評価します。

その他

山梨県高等学校運動部強化指定（平成18年度）

テニス（男子）、アーチェリー（男女）、山岳（女子）

山梨県立甲府西高等学校

教育方針

「自己を知り、自己を深める」の校訓のもと、百余年にわたる伝統の上に、新たな飛躍を目指しています。

単位制普通科の特性を生かして、生徒諸君の自己実現をあと押しします。

県下唯一の65分授業、多様な選択科目、手厚い習熟度別・少人数授業により充実したきめ細かい指導を展開します。

放課後や土曜日あるいは長期休業中の課外講座や学習会を数多く開講・開設して、学力増進を図ります。

進路講演会・ガイダンス、面談等を通じてひとりひとりの進路希望を実現します。

多くの部活動や生徒会行事を用意し、生き生きとした学校生活を目指します。

志願してほしい生徒像

学習意欲が旺盛であり、高い志を持ち自己実現に努める者。

中学校における学習や行動が優秀である者。

本校を志望する動機や目的が明確である者。

本校卒業後は大学に進学し、専門的知識を深めようとする者。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

出願の条件

「志願してほしい生徒像」のすべての項目に該当し、さらに次のA、Bのいずれかに該当する者。

A、Bの区分は出願時に申告する。

A 中学校で優秀な成績を修めた者。

B 本校の学習に適応できる学力を持ち、スポーツ・文化等で個人又は団体の中心として山梨県を代表する実績を持ち、入学後もその活動を発展させようとする強い意欲のある者。

面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
志望動機、目的意識、意欲・関心、理解力、表現力、探求心等を見る。	集団面接	20分程度

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：60分程度 字数：800字以内 (出願の条件Aに該当する者として出願する場合のみ)
特技	実績証明書等による書類審査 (出願の条件Bに該当する者として出願する場合のみ)

選抜資料比重

検査 区分	調査書	面接	作文	特技	個性表現	備考
A	60	20	20	-	-	
B	50	20	-	30	-	5人程度

調査書の「各教科の学習の記録」に記載されている必修9教科の評定は、選抜において次のように取り扱います。

- ・ 中学校3か年間の評定を評価対象とします。
- ・ 国語・社会・数学・理科・英語の評定は、音楽・美術・保健体育・技術家庭の評定の2倍とします。

その他

出願条件申告書の作成と提出

志願者は、山梨県教育委員会が定める入学願書等の出願書類とともに出願条件申告書を作成・提出し、「前期募集選抜方法」の『出願の条件』について申告してください。

出願条件申告書の用紙は、本校公式ホームページからダウンロードして使用してください。また、そのコピーしたのも使用することができます。本校の受付窓口でも交付します。

山梨県高等学校運動部強化指定

本校は、平成18年度男子バスケットボール部と女子体操部の指定を受けています。

特色ある学校づくりの一環として今後も引き続き競技力強化につとめていく予定です。

山梨県立甲府南高等学校

教育方針

将来、日本や国際社会の様々な分野で活躍し、社会の発展に貢献できる人材の育成を図る。

《教育目標》

校訓『開拓者精神』のもと、

- 1 真理を求め、高き理想を掲げ、真摯に学ぶ生徒を育てる。
- 2 善なるものを求め、自他を敬愛し、品性を磨く生徒を育てる。
- 3 美しきものを愛し、心身を鍛練し、新たな自己を拓く生徒を育てる。

志願してほしい生徒像

【普通科】

学習成績が優秀で、ひたむきに真理を追求する学究的な態度を持ち、自己の持つ能力やエネルギーを自らの利益や自己実現に向けるだけでなく、他人や社会のためにも生かそうとする姿勢を持った生徒で、次の両方あるいはいずれかに該当する者。

- 1 学問への知的好奇心が旺盛で、学習意欲も高く、粘り強く努力できる者。
- 2 学校内外の文化的・体育的・社会的活動において顕著な実績を収め、今後も積極的に継続していく意志のある者。

【理数科】

学習成績が優秀で、ひたむきに真理を追求する学究的な態度を持ち、自己の持つ能力やエネルギーを自らの利益や自己実現に向けるだけでなく、他人や社会のためにも生かそうとする姿勢を持った生徒で、次の両方あるいはいずれかに該当する者。

- 1 理数系の学習を通して、論理的・科学的思考力を身につけ、将来、これを生かせる分野の職業や学問研究に従事したい者。
- 2 学校内外の文化的・体育的・社会的活動において顕著な実績を収め、今後も積極的に継続していく意志のある者。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科 30%以内 理数科 30%以内

出願の条件（普通科・理数科共通）

人物及び学習成績が優秀であるとともに、高い志と強い意志を持ってひたむきに努力できる者で、次のいずれかに該当する者。

条件1 自己の将来に具体的な目標を持ち、国語・社会・数学・理科・英語のいずれにおいても優秀な成績であるとともに、他の教科においても成績が良好である者。

条件2 国語・社会・数学・理科・英語のいずれにおいても優秀な成績であるとともに、生徒会活動、部活動及びボランティア活動等で顕著な実績があり、今後も積極的に継続していかうとする意志がある者。（本校所定の『活動実績

報告書』等を提出する)

〔実績の基準〕

- ア 年間を通じて、生徒会役員の中心的存在(会長・副会長)として活躍している。
- イ 個人の部・団体の部において、志願者自身が、県レベル以上の大会やコンクール等に出場している。
- ウ 何らかのボランティア活動に継続的に参加し、その活動において中心的役割を果たしている。
- エ 全国レベルの技能・資格検定において、顕著な実績がある。
- オ 上記ア～エの基準とほぼ同レベルと客観的に判断できる実績がある。

面接(普通科・理数科共通)

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を志望する理由、人柄、学習意欲、将来の希望、中学校における基礎・基本の定着などを確認する。	個別面接 (ただし、志願者多数の場合は、集団面接とする。)	10分前後 (集団面接の場合は、20分程度)

本校で定める検査(普通科・理数科共通)

検査方法	検査内容
作文	時間：60分 字数：600字程度
特技	『活動実績報告書』及び添付書類の内容を点数化(条件2)

選抜資料比重(普通科・理数科共通)

検査区分	調査書	面接	作文	特技
条件1	70	10	20	-
条件2	70	10	10	10

調査書の「学習の記録」は、第3学年の必修9教科の成績評定を対象とし、国語・社会・数学・理科・英語の評定は1.8倍する。
条件ごとの合格者の人数枠は設けず、総合得点の高い者から合格者とする。

その他

条件2の該当者として出願する者は、『活動実績報告書』に活動実績を証明できる書類1点〔賞状・感謝状、段級認定証、新聞記事、大会プログラム、メンバー表等で、自己の持つ最上位のもの〕のコピー(大きいものはA4サイズに縮小)を添付する。

なお、『活動実績報告書』は、本校ホームページ内の「受験生の皆様へ」からダウンロードするか、本校事務室にて受け取る。

その他

山梨県高等学校運動部強化指定(平成18年度)
剣道部(男子)・ソフトテニス部(男子)

山梨県立甲府東高等学校

教育方針

本校では「自律」を校訓とし、心身ともに健康で、礼儀正しく、豊かな知性と高い志を持った人間の育成を目指している。そのため、温かな雰囲気の魅力ある学校づくりを推進するとともに、教育内容の精選や教育方法の工夫改善に取り組み、次の点を教育目標として掲げている。

- 1 基礎・基本を含め、学ぶ意欲や思考力、判断力、表現力などの「確かな学力」を確実に身につけさせる。
- 2 生命を大切にする心や他人を思いやる心、美しいものや自然に感動する心、社会に貢献する精神など、豊かな心を育む。
- 3 自己の将来をしっかりと見定め、高い志を育てる。

志願してほしい生徒像

- 1 本校の教育方針を理解し、本校で充実した高校生活を送りたいと強く希望する生徒。
- 2 将来に向けての高い志と強い学習意欲を持つ生徒。
- 3 謙虚で礼儀正しく、あらゆることに努力する生徒。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

出願の条件

普通科

「志願してほしい生徒像」をふまえ、次の1～3の条件のいずれかに該当する生徒。

- 1 中学校の学習活動において優れた成績を収め、将来の目標実現のため努力する生徒。
- 2 中学校において学習、部活動、特別活動などで地道な努力を重ね、高校に入学後も学習を中心に、部活動などにおいても自己を磨く努力をする生徒。
- 3 芸術・文化・スポーツの分野、または生徒会・ボランティア活動などで次に示す例と同程度の優れた実績を持つ生徒。

例

- ・芸術、文化……県大会以上の大会で3位以内の成績を収めた個人か、団体で中心として活躍した者。
英語検定、漢字検定で準2級以上の資格を有する者。
- ・スポーツ……「小中学校体育連盟」主催の県大会以上の大会で3位以内の成績を収めた個人か、団体で中心として活躍した者。
- ・生徒会……生徒会活動において正副会長などとして顕著な功績をあげた者。
- ・ボランティア活動……1年以上、継続的で具体的な奉仕活動を行った実績を持つ者。

理数コース

「志願してほしい生徒像」をふまえ、次に該当する生徒。

すべての教科にわたって強い学習意欲を持つとともに、特に理数科目に興味・関心があり、将来、科学技術や医療の発展に貢献したいと思っている生徒。

理数コースを希望した者は理数コースの指定にもれた場合、普通科を希望することができません。

面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
<ul style="list-style-type: none"> ・中学校における学習を基礎とした思考力，判断力，表現力などとともに，本校での高校生活に対する意欲などを確認する。 ・「志願理由書」の内容についても確認する。 ・中学校における基礎学力の到達状況の確認を含む。 	個別面接	15分程度

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	【検査対象：全員】 時間：50分 字数：600字
特技	【検査対象：条件3に該当する者】 書類審査（具体的な成果を記載する場合は，証明となる書類の写し等を添付すること。）

選抜資料比重

普通科

検査区分	調査書	面接	作文	特技	備考
条件1	70	20	10		
条件2	50	40	10		
条件3	40	40	10	10	上限を前期募集人数（理数コースを除く）の10%程度とする。

調査書の学習の記録については第3学年の必修9教科の成績評定を合計する。

理数コース

検査区分	調査書	面接	作文	備考
理数コース	60	30	10	

調査書の学習の記録については第3学年の必修9教科のうち，国語，社会，数学，理科，英語の評定を2倍し，その他の教科の評定を0.5倍した合計とする。

山梨県立甲府工業高等学校

教育方針

「質実剛健」を校訓とし、「技術者となる前に人間となれ」を信条として、新しい時代を主体的・創造的に生きる、人間性豊かな良識ある工業人を育成する。

山梨の産業を支える工業高校として、地元の大学や企業との連携を深め、本県の特色ある産業を学び、社会に貢献できる将来のものづくりスペシャリストの育成を目指す。また、充実した高校生活の中で生徒が意欲的に自己実現に努力することのできるキャリア教育を実践する。

志願してほしい生徒像

工業の専門分野の学習に興味・関心をもち、ものづくりや資格取得に熱心に取り組む意欲があり、次のいずれかと各科の要件に該当する生徒。

基本的な生活習慣が確立しており、中学校の3年間の出席状況がきわめて良好で、学習成績が全般的に優れている生徒。

体育的な活動や文化的な活動等において顕著な実績を上げ、入学後も積極的・継続的に活動できる生徒。

工業に関する将来のスペシャリストになるために、大学進学や高度な資格を取得するなど明確な目的を持ち、各科において中心的な活躍が期待できる生徒。

* 各科の要件

ア 機械科

ものづくりで大切な設計・製図・加工・組立などの機械技術に興味・関心を持ち、その知識を積極的に習得し、この分野に将来の進路を考えている生徒。

イ 電気科

エネルギーや電気技術などに強い興味・関心があり、その知識を積極的に習得し、この分野に将来の進路を考えている生徒。

ウ 電子科

コンピュータ制御やネットワーク通信などの先端技術に興味・関心があり、その知識を積極的に習得し、この分野に将来の進路を考えている生徒。

エ 建築科

建築に関する興味・関心があり、設計・デザインや作品製作に意欲的に取り組み、この分野に将来の進路を考えている生徒。

オ 土木科

道路・鉄道・トンネル・ダム・橋の建設や構造物の設計に興味・関心があり、技術習得に積極的に取り組み、この分野に将来の進路を考えている生徒。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

全学科 50%以内

出願の条件

次のいずれかに該当する生徒。

A 中学校での学習や行動が良好で、工業に関するスペシャリストになるため将来の目的を明確に持ち、入学後も各科の活動において中心的に活躍できる生徒。

B 体育的な活動や文化的な活動等において顕著な実績を上げ、入学後も積極的・継続的に活動できる生徒。

面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
本校及び志望学科を志望する動機と興味・関心，学習意欲，入学後の高校生活への意欲，将来の希望や特技等確かめる。	個別面接	個別面接 10分
	及び 集団面接	集団面接 15分

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：30分 字数：400字
特技	賞状や認定書・実績を証明する資料等による書類審査

特技について，出願の条件のBに該当する生徒は，今までの活動を通じ，県レベル以上の実績を上げ，公的に認められ，証明することができる資格や成績を有すること。

【特技の内容】

本校の部活動に関係するスポーツ及び文化活動の種目・内容

【本校の部活動】

体育局 陸上・駅伝，バスケットボール，サッカー，バレーボール
ソフトテニス，卓球，山岳，ラグビー，ハンドボール，新体操
バドミントン，柔道，剣道，弓道，自転車，ボクシング，空手
テニス，野球

学芸局 美術，写真，吹奏楽，茶道，ギター，ボランティア，無線
ハングル語研究，機械技術，情報システム，建築研究

選抜資料比重

区分	検査			
	調査書	面接	作文	特技
出願の条件A	40	30	30	-
出願の条件B	40	30	20	10

* 調査書の学習の記録については，第3学年を評価の対象とする。

その他

- (1) 本校で定めた志願票に必要な事項を記入し，出願の条件A，Bのいずれかを選択し，出願時に提出する。なお出願の条件Bを選択した生徒は，志願票に証明するもの（コピーでも可）を貼り付け提出する。
- (2) 本校への出願に必要な書類については，本校事務室にて随時入手することができる。また本校のホームページでもダウンロードすることができる。

山梨県立甲府城西高等学校

教育方針等

- 1 自主性・創造性を養い、豊かな個性を伸ばします。
- 2 心身ともに健康で、たくましく生きる力を養います。
- 3 社会の変化に対応できる、国際的な視野と教養の育成に努めます。

具体的には、次の3つの目標を定めています。

- 1 自ら進んで学習し、進学にも就職にも対応できる学力の向上をめざします。
 - ・進路に基づいて、興味・関心のある科目を選択し、自分だけの時間割で学習します。
 - ・読む、書く、聞く、話す力をつけることに総合的に取り組みます。
- 2 部活動をとおして、豊かな人間性を育てます。
 - ・運動部、文化部の活動を活発にして、県を代表するレベルをめざします。
 - ・学習と部活動の両立をめざします。
- 3 基本的生活習慣を確立し、高校生らしい態度を育成します。
 - ・さわやかな朝の「あいさつ」や朝の「読書」から、充実した高校生活を始めます。
 - ・ルールやマナーを身につけ、社会に貢献できる人間を育てます。

志願してほしい生徒像

本校の教育方針を理解し、総合学科の特色を生かして「自分の可能性に挑戦したい」と考える生徒を待っています。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

総合学科 40%以内

出願の条件 (次の条件のいずれかを満たす生徒です。出願時に該当する条件を一つ選択してください。)

- A 自ら進んで学習し、将来の夢を実現させるために頑張りたい、という意欲のある生徒
- B 中学校で部活動に積極的に取り組んでおり、継続して頑張りたいという意欲のある生徒
- C 中学校で生徒会活動やボランティア活動に積極的に取り組んでおり、継続して頑張りたいという意欲のある生徒

- D スポーツクラブや文化的活動に取り組んでおり、継続して頑張りたいという意欲のある生徒

面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校への志望動機、入学後の学習や部活動等の希望、将来の希望、興味・関心、思考力・判断力、表現能力などを観察、確認する。	個別面接 (ただし出願者数によっては集団面接)	約10分 (概ね15分)

本校で定める検査

検査方法	検査内容
特 技 個性表現	活動の実績を証明する資料による書類審査 学校や、学校以外の活動をとおして得た体験や考えをもとにして、自分の長が表れていたり、得意とする内容を、言葉や動作で表現する。たとえば楽器演奏・スポーツの実技・研究発表・体験発表・手話などで、自己をPRする。(表現時間は5分程度)

- ・出願の条件AまたはCの場合は、個性表現を行います。
- ・出願の条件BまたはDの場合は、特技または個性表現を選択してください。
- ・出願の条件BまたはDに該当し、個人または団体のレギュラーとして出場した県レベル以上の大会の入賞を、客観的に証明する資料を添付できる場合は、特技として出願することができます。

選抜資料比重

区 分	検 査					備考
	調査書	面接	特技	個性表現		
出願の条件AまたはC	50	30	-	20		
出願の条件BまたはD	50	30	20	-	特技	
出願の条件BまたはD	50	30	-	20	個性表現	

- ・調査書の学習の記録は、第3学年を評価の対象とします。

その他

- ・出願には「甲府城西高校検査項目申請書」が必要です。用紙は本校で行う前期募集説明会で配布します。説明会後は本校ホームページからも入手できます。
- ・特技の場合は、実績を証明する資料が必要です。

山梨県立甲府昭和高等学校

教育方針

校訓「自主創造」のもとに、真理を愛し、たくましく、心豊かな人間を育てることを教育目標にしています。開校以来の「さわやか教育」(さわやかな行動、さわやかな環境づくり、さわやかなあいさつ、さわやかな服装)を実践しながら、職員・生徒が一丸となって知・徳・体の調和のとれた人間形成を目指しています。

具体的には、

- (1) 主体的に学ぶ意欲を育てます。
- (2) 将来の人生設計を視野に入れた進路選択を行える力を育てます。
- (3) 体力の向上を図り、安全と健康を大切にする気持ちを育てます。

志願してほしい生徒像

- (1) 本校の教育方針を理解し、活力と魅力のある学校づくりに積極的に参加しようとする生徒。
- (2) 同級生や家族など他者への思いやりがあり、集団生活や社会生活を送るうえで必要なルールやマナーを守ることができる生徒。
- (3) 学ぶこと、考えることにより、自らを高めようとする意欲がある生徒。
- (4) 自然や読書、芸術、スポーツに親しみ、知的好奇心と豊かな感性を備えている生徒。
- (5) 人の話をよく聞き、感じたことや考えたことをきちんと相手に伝えることができる生徒。
- (6) 社会の出来事や、世の中の動きに関心を持ち、積極的に人と関わろうとする生徒。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

出願の条件

- (1) 予習復習をきちんとおこない、授業を大切にして、学力を伸ばそうとする意欲がある生徒。
- (2) 規則正しい生活を送ることができ、自分の夢を実現させるために努力をすることができる生徒。

以上の(1),(2)の条件を満たし、次のA、Bの条件のいずれかに該当する生徒であること。

- A 特に数学や理科、英語の学習に興味、関心があり、大学への進学を志している生徒。
B 生徒会活動や学級活動、部活動をはじめ、ボランティア活動などの様々な活動と進学のための学習を両立させ、意欲的に高校生活を送ろうとする生徒。

面接

実施のねらい	実施形態など	検査時間
志望理由や将来の進路、高校生活の過ごし方や教科の基本的な知識などについて確認する。	個別面接	10分程度

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間50分 600字

選抜資料比重

条件 \ 検査	調査書	面接	作文	特技	個性表現
A	70	20	10	-	-
B	60	30	10	-	-

調査書の取り扱いについて

- (1) 条件A・Bとも学習の記録については、第3学年の評定を評価します。
- (2) 条件A・Bとも、「国語・社会・数学・理科・英語」の5教科の評定を1.5倍し、その他の教科は1.0倍とします。
- (3) 条件A・Bとも、生徒会活動や学級活動、部活動をはじめ、ボランティア活動などの実績は調査書の中で評価します。

その他

出願に関する付帯事項

出願者は、出願の条件 A 及び、出願の条件 B のいずれか一方を選択し出願する。

< 出願の際の記入例 >	出願の条件 A	出願の条件 B
どちらか一方に 印をつける		

その他

山梨県高等学校運動部強化指定（平成18年度）
ボクシング（男子）なぎなた（女子）

「出願の条件に関する書類」の入手方法

本校のホームページからダウンロードするか、甲府昭和高校の事務室で書類を受け取ることができます。

山梨県立農林高等学校

教育方針

全国に誇れる広大な『緑のスクールパーク』の恵まれた教育環境の中、「食と環境」、「いのちと心」を育む教育を柱とし、実験実習など体験に基づく学習を展開する。「誠実の人となれ」の校訓のもと、「自主・自立・連帯の精神と実践力を養い、社会の発展に貢献する人材を育成する」を教育目標として、次の指導重点を置く。

農業専門高校としての特色ある学校づくりに努める。

進路目標を確立させデュアル・インターンシップ等をとおり、キャリア教育の推進を図る。

たくましい豊かな心と道徳的実践力の育成に努める。

【本校で育てたい生徒像】

- ・学んだことを生かし社会に役立つ有為な人。
- ・社会の一員として自信を持って生きる人。
- ・何事にも真摯に取り組む奉仕と感謝の心を持てる人。

志願してほしい生徒像

《本校の教育内容に興味・関心を持ち、次のいずれかと各科の要件に該当する者》

中学までの基礎・基本的学習事項や基本的生活習慣が身に付いており、学習意欲が旺盛である者。

スポーツ・芸術活動に優れており、入学後も継続的に部活動に取り組む向上心を有している者。

各学科の教育内容を理解し、明確な進路目標を持ち、進学・就職等に対して努力し自己実現を図ろうとする者。

自然環境や生命の大切さを理解し、動植物の生態・生育に興味・関心を持ち、その学習・実験実習に真面目に取り組むことができる者。

《各科の要件》

- ・**システム園芸科**
農業、園芸に興味・関心を持ち、果樹・野菜・草花を始め、バイオ・園芸デザイン等生物の活用に関する学習に取り組みたい者。
- ・**森林科学科**
森林に興味・関心があり、森を守り育て、樹木を活用するものづくりに関する学習に取り組みたい者。
- ・**環境土木科**
ダム、橋、道路など土木構造物に興味・関心があり、測量・設計・施工に関する学習に取り組みたい者。
- ・**造園緑地科**
自然環境、公園や庭園に興味・関心を持ち、心やすらぐみどりの空間づくりやその管理に関する学習に取り組みたい者。
- ・**食品科学科**
食品に興味・関心があり、食品製造・食品化学・微生物等の実験・実習に関する学習に取り組みたい者。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

各科 50%以内

出願の条件

- A 各学科の学習内容を理解し、本校での学習を希望する者。
- B 農業・園芸・環境・食に強い関心を持ち各科に関連した後継者、又は技術者を目指す者で、後継者（技術者）に関する計画書を提出できる者。
- C スポーツ・芸術活動に優れた能力を持つ者で次のいずれかの条件を満たす者。
 - ア スポーツ・芸術活動に関する実績証明書等を提出できる者。
 - イ スポーツ・芸術活動に関する自己表現ができる者。

面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
本校を志望する動機と興味・関心、学習意欲、将来の希望などを確認する。	集団面接(5～6人)及び個別面接	集団面接 20分 個別面接 20分

本校で定める検査

検査項目	検査内容
作文	時間：50分 字数：400字以上800字以内
特技	スポーツ・芸術活動の実績証明書等による書類審査 実績証明書等については、県大会等への出場実績がない者でも特に優れた者は中学校長による証明も可。
個性表現	後継者（技術者）に関する計画書に基づいたプレゼンテーションを行う。（10分以内）
	スポーツ・芸術活動に関する表現（10分以内）

選抜資料比重

検査区分		調査書	面接	作文	特技	個性表現
		出願条件A	40	40	20	-
出願条件B		30	30	10	-	30
出願条件C	ア	30	40	10	20	-
	イ	30	40	10	-	20

調査書の評価は第1学年～第3学年をとおして評価する。

出願時にA、B、Cア（特技）、Cイ（個性表現）のいずれかの出願条件を選択する。

その他

県が定める出願書類以外に、本校で定める次の書類を出願時に提出する。

- ・出願の条件の選択の記入用紙【全員】
- ・後継者（技術者）に関する計画書【出願の条件Bに該当する者】
- ・中学校長の証明書（様式は任意）【出願の条件Cに該当する者】

上記の書類（中学校長の証明書を除く。）は、本校事務室で配付するとともに、本校ホームページ上に掲載する。

山梨県立巨摩高等学校

教育方針

真理を愛して文化を尊び、高いコミュニケーション能力を備えた新しい時代を主体的に生きる人間の育成を図る。

志願してほしい生徒像

中学校における学習の基礎・基本が定着していて、本校への明確な志望動機を持ち、かつ次のいずれかに該当する生徒。

- 1 積極的に部活動に取り組み、心身を鍛え、自己の目標に向けて努力する生徒。
- 2 生徒会活動や奉仕活動に意欲的に取り組み、豊かな心を身につけようとする生徒。
- 3 特定の分野（芸術・外国語・地域文化等）にすぐれた知識・技術・才能を持つ生徒や海外への興味・関心が高い生徒。

【理数コース】

学習成績が良好で、本校への明確な志望動機を持ち、次に該当する生徒。

- 1 学習意欲が旺盛で、特に数学・理科・英語に強い興味・関心を持ち、明確な大学進学への意志を有する生徒。
- 2 さまざまな活動や新たな取り組みに積極的に参加する姿勢を持ち、高いコミュニケーション能力を身につけようと努力する生徒。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

出願の条件

志望の動機・理由が明確で、将来の進路目標がしっかりしており、入学後も学習や部活動に積極的に取り組む意志があり、かつ以下の出願条件1～4のいずれかに該当する生徒。

【出願条件1 体育活動】

種目は、以下に示す部活動とする。

陸上（男女） 弓道（男女） ホッケー（女） バレーボール（女）
バスケットボール（男女） サッカー（男） 野球

団体種目においては、県大会以上の大会で優勝し、中心選手として活躍した生徒。個人種目においては、県大会以上の大会で3位以内の生徒。

その他上記には当てはまらないが、各種大会で中心選手として活躍した生徒。
(出願時に、大会の成績を証明する賞状、新聞記事等のコピーを添付すること)

【出願条件2 文化活動】

中学校の部活動で、団体のものは県大会以上の大会で優勝し、中心メンバーとして活躍した生徒。個人のは県大会以上の大会で3位以内の生徒。

部活動以外で特筆すべき実績や、県大会以上の発表会・コンクール等で顕著な活動が認められる生徒。

英語検定、漢字検定、数学検定等において3級以上の資格を有する生徒。
(出願時に、実績を証明する賞状や証明書などのコピーを添付すること)

【出願条件3】

国公立大学等への進学を希望し、教科の学習に前向きで積極的に取り組もうとする生徒。

【出願条件4】

理数コースを志願する者は、特に学習に関する意欲が高く、学習活動が良好で、主に国公立大学等への進学を目指すなど進路目標をしっかりと持ち、入学後も教科の学習に積極的に取り組む意志がある生徒。

面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
本校で学ぶ生徒としての資質・能力・適性等を確認する。	個別面接	10分程度

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文 特技	時間：50分 字数：600字程度 添付書類による審査

選抜資料比重

検査 区分	調査書	面接	作文	特技
出願条件1・2	40	20	20	20
出願条件3・4	60	20	20	

調査書の学習成績の評価は全学年の評定を対象とする。

その他

普通科と理数コースの選抜は、普通科の合格者を決定し、その後、コース希望者を独自の選考基準（調査書の教科別評定のうち数学、理科及び英語の評定を2倍にして傾斜を付ける。）に基づき指定する。

出願条件1～4のいずれの条件で受検するのか、また、コースの希望の有無を本校所定の様式で願書とともに提出する。なお、様式は本校に取りに来るか、本校のホームページからダウンロードする。不明な点がある場合には中学校を通して本校に問い合わせること。

その他

山梨県高等学校運動部強化指定（平成18年度）

陸上（男女） 弓道（女） ホッケー（女）

前期募集選抜についての説明会を7月1日（土）午後2時から白根桃源文化会館で開催します。また、例年通り高校説明会を8月26日（土）本校で行います。多くの参加をお願い致します。

山梨県立白根高等学校

教育方針

- 1) 一人一人の進路実現に向け、きめ細かい指導を行います。
評価規準や学習の具体的な目標を示した「学習シラバス」に基づき、わかりやすい授業を通して確かな学力の定着を目指します。
早朝・放課後課外、夏季・春季課外、土曜講座、サテライト講座、宿泊学習会など、さまざまな学習の機会を設けて進学指導の充実を図ります。
学習指導を始め、小論文指導、面接指導と徹底した個別指導を実施します。また、担任との二者面談の機会を充実させ、生徒の相談に応ずる体制を整えます。
- 2) 豊かな人間性を育みます。
部活動を通じて体力・精神力を鍛えるとともに、協調性・礼儀などの社会性を備えた人間性豊かな生徒を育みます。
奉仕活動への積極的な参加を促し、豊かな心と勤労精神を養います。
- 3) 地域社会に信頼される学校作りを目指します。
インターンシップ事業をとおして、地域企業との交流や連携を深め、地域に人材を還元できる学校作りを目指します。
ボランティア活動をとおして、地域社会へ積極的に貢献する生徒を育成します。
部活動を通じての交流や地域行事への共同参加などを積極的に進め、地域の中学校等との連携を深めます。

挑 戦 - 頑張る白根スピリット

校是「自主自立 進取研鑽」のもと昭和59年4月、270名の第1期生を迎え、白根高校はスタートしました。以来、新設校としての苦難を乗り越え、チャレンジャー精神を全面に押し出して、昭和・平成初期を乗り切ってきました。その歴史は、決して平坦なものではありませんでした。しかし、平成15年、『学び 高め 拓く』の新たな教育目標を掲げ、生徒と教師が一体となり、高いステージの目標を目指す挑戦を始めました。生徒の持つ可能性を最大限に伸ばし、生徒の頑張る気持ちに全力を挙げて応える。そして、次なるステージへ笑顔とともに送り出す。それこそが、新生白根教育の真髄であると自負しています。

白根高校では、次のことを重点的に取り組んでいきます。

部活動の強化

みなさんが充実した高校生活を送れるよう、部活動の強化に努めていきます。専門性が高い部活動には、外部講師を招き、質の高い指導が受けられる体制も整えています。白根高校では、学習と部活動の両立を目指そうとする生徒を全面的に支援します。

インターンシップの充実

2年生全員が夏季休業中に5日間のインターンシップ(就業体験)を体験します。インターンシップは職業観の育成に留まらず、進学に対する意識を高めることや、学習意欲を向上させることなど、さまざまな効果があります。インターンシップ1期生となる今春の卒業生も、この体験を基に、すばらしい進路実績を残しました。

「発信型」英語学習の推進

英語でのコミュニケーション能力の育成を目指し、「話すこと」「書くこと」に力を入れた「発信型」の授業や活動を展開します。「読むこと」「聞くこと」を基本とした大学受験対策はもちろんですが、こうした英語学習の目標と成果をみなさんが実感できるように、英検等の資格試験合格に向けた指導や短期留学を充実させていきます。

志願して欲しい生徒像

普通科

普通科の課程を学ぶにふさわしい基礎学力を身につけ、学習及び生活態度が概ね良好で、本校への志望理由が明白であり、入学後は勉学に励み、心身を鍛え、健全な高校生活を送ることが確約できる者であって、次のいずれかに該当する者。

- 1 学習意欲に溢れ、自己実現に向けて努力を継続できる者。
- 2 体育活動・文化活動・生徒会活動等において適性があり、入学後も意欲的に活動できる者。
- 3 生徒会活動やボランティア活動に興味・関心があり、入学後も学校のリーダーとして積極的に活動することが期待できる者。

(国際文理コース)

国際文理コースへの進学を強く希望し、中学校における学習状況が良好で学習意欲に溢れ、大学への進路希望が明確であって、次のいずれかに該当する者。

- 1 英語学習に対する強い興味・関心を持ち、グローバル化する社会において活躍できる人材になろうとする者。
- 2 数学・理科をはじめとする理数系の学習に興味関心をもち、将来は理工系・医療看護系の分野で社会に貢献しようとする者。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率 普通科 30%以内

出願の条件

志望の動機・理由が明確で、将来の進路目標がしっかりしており、入学後も学習や部活動に積極的に取り組む意欲があり、かつ、以下のいずれかに該当する生徒。

- 1 学習活動が良好で、大学進学を目指すなど、進路目標をしっかり持ち、将来への希望を実現しようとする強い意志を持つ生徒。
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、ルールやマナーを守る心や何事も諦めない強い心、他者への思いやりの心等を備えた生徒。
- 3 体育、文化を問わず、部活動に励み、それぞれの分野で活躍し、県大会出場、または、それと同等の実績を有する生徒。(証明するものを添付すること)
- 4 生徒会活動やボランティア活動に特筆すべき実績を残し、高校入学後も学校のリーダーとして活躍することが期待できる生徒。(証明するものを添付すること)

面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を志望する理由、本校入学後の学校生活に対する抱負、学習意欲や向上心、課外活動の状況、将来の希望などを確認するとともに、中学校で学ぶべき基礎的・基本的な学習事項の定着状況についても確認する。	個別面接	10分程度

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：40分 字数：600字程度
特技	証明書等による書類審査

特技検査の証明書について

- 1) 賞状や新聞のコピー
- 2) 中学校長による実績証明書 等

選抜資料比重

区分 \ 検査	調査書	面接	作文	特技	備考
条件1, 条件2	60	25	15	-	比重A
条件3, 条件4	50	25	10	15	比重B

調査書の学習の記録については第3学年の必修9教科の成績評定を合計する。

ただし、英数国理社は音美体技の2倍配点とする。

その他

- 1 上記の「出願条件」のどの条件で出願するかを記入するための用紙は、「山梨県立白根高等学校」のホームページから、ダウンロードしてください。 URL <http://www.kai.ed.jp/shirane-hs/>
- 2 国際文理コースの指定方法は、次のとおりである。
上記「比重A及びB」で得点化された成績を同一の基準で算出された成績と見なし、普通科全体の選抜を行う。その後、国際文理コースを希望する者全員について、「比重A」の基準に基づいて成績を算出し、コース指定の判定をする。コースの指定に漏れた場合、普通科を第2希望としない者は普通科も不合格となる。

その他

山梨県高等学校運動部強化指定(平成18年度) 男子ホッケー部
オーストラリア、アメリカへの短期留学制度の充実
インターアクトをはじめとするボランティア活動の推進

山梨県立増穂商業高等学校

教育方針

1 校訓

「誠実」

2 教育目標

- (1) 豊かな人間性を養い、健やかな心身の育成を図る
- (2) 自主・自立の精神を培い、創造性豊かな人間の育成を図る
- (3) 商業に関する専門知識と技術を習得させ、経済社会の発展に寄与するたくましい商業人の育成を図る

3 指導重点

- (1) 自己教育力の育成に努める
- (2) 自律的生活態度の育成に努める
- (3) 豊かな人間性の育成に努める
- (4) 国際化・情報化への対応力の育成に努める

4 生徒実践目標

- (1) 学力の向上に努める
- (2) 規律を守り責任を果たす
- (3) 幅広い教養と福祉の精神を身につける
- (4) 部活動に積極的に参加する
- (5) 礼儀（あいさつ・正しいことば遣い等）を身につける

5 特色

本校は、商業の専門高校として、将来のスペシャリストに必要な「ビジネスの基礎・基本としての能力」を育成することを目標に、教育を実践している。

3年間を通して、普通科目を約2/3、商業科目を約1/3の割合で学習するが、商業科目においては、各種の資格取得に力を入れることはもちろん、地域との交流や実社会での体験を目的として、地元商店街のホームページを作成してWeb上に公開したり、インターネットを利用して県外の商業高校と特産物の取引を行うなど、特色ある授業も展開している。また、パソコンのプレゼンテーションソフトを使っ
ての校内課題研究発表会を、増穂町文化会館を会場として催したり、県内の商業関係高校10校が一堂に会する高校生徒商業研究発表大会に率先して参加するなど、プレゼンテーション能力の育成も図っている。

さらに、自己を知り、視野を広げ、進路選択の幅を広げるために、総合的な学習の時間等を利用し、社会で活躍している様々な分野の方々を学校に招き、職業や社会や生き方について講演をしていただく機会を多く設けている。将来良き商業人となるためには、良き社会人であることが前提であり、そのためには人づくりが欠かせないからである。同時に、規則やマナーを守ること、思いやりの心を持つこと、明るく元気にあいさつができることなど、基本的な社会生活のルールを身につけることも重視している。

また、本校では部活動の活性化にも力を入れており、運動部では、インターハイや関東大会に出場した実績がある女子バレーボール部や女子バドミントン部をはじめ、野球部・弓道部・ソフトテニス部・陸上部・卓球部・女子バスケットボール部等が、熱心に活動を行っている。文化部では、美術部・書道部・箏曲部・茶道部等が、毎年県高等学校芸術文化祭に参加し活躍している。さらに、商業高校に特徴的

な部である検定研究部は、各種検定1級合格を目指して特訓を重ね、7冠を達成したり関東大会に出場したり、その活躍は目覚ましい。

最近数年間の卒業生の進路は、就職約6割、進学約4割で、就職・進学ともに決定率は100%であった。傾向としては、進学希望者が増えつつある。進学については、専門学校への進学者の割合が多いが、大学進学についても、本校在学中に取得した資格を生かして、指定校推薦や全国商業高等学校長協会特別推薦等により、経済学部・経営学部・商学部等へ進学する道が開かれている。

志願してほしい生徒像

- 1 商業の専門高校である本校を志望する明確な動機を持っている者
- 2 入学後学習面や部活動でどのような高校生活を送るかについて、明確な目的意識と高い意欲を持っている者
- 3 自らの将来について真剣に考え、日々成長するための努力を惜しまず自己研鑽に努める者
- 4 幅広い分野に興味を持ち、各方面の才能を開花させることに努める者
- 5 規則を守り、規律ある集団生活に寄与できる者

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

商業科	40%以内
情報処理科	40%以内

出願の条件

本校への志望動機や理由が明白であるとともに、自己の目標の実現に真剣に取り組む意欲がある者であって、次のいずれかに該当する者。

- 1 商業関係の資格取得に積極的に取り組む意欲を持っている者
- 2 実学を学びながら大学・専門学校等に進学したい者
- 3 体育活動・文化活動・生徒会活動等において優れた能力を持ち、入学後も継続して活動する意欲を持っている者

面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を志望する動機、適性・興味・関心、学習意欲および将来の希望などを確認する。	個別面接	10分

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：30分 字数：400字

選抜資料比重

検査区分	調査書	面接	作文	特技	個性表現	備考
全学科	50	35	15	-	-	

調査書の学習の記録についての評価対象は、第3学年のみとする。

その他

山梨県高等学校運動部強化指定（平成18年度） 女子バレーボール部

山梨県立市川高等学校

教育方針

1 校訓

「敬愛自尊」(人間はだれでも、素晴らしい素質を持っている。だから、お互いに尊重しあい自分をも大事にすることが大切だという意味です。)の校訓のもと、勉強と部活動を両立させ積極的に取り組み、明るく健康で各自の目標が実現出来るようにサポートしています。

2 教育目標

- (1)自ら進んで学び、自分さがしの出来る生徒を育てます。
- (2)自己を見つめ、創造性や社会性など豊かな人間性を持った生徒を育てます。
- (3)誠実で意志が強く、社会に貢献できる生徒を育てます。

3 本校の特色

(1)小さい学校ですが、キラリと光る輝きを持っています。

進路実績や部活動の活躍など、さまざまな面で市川ファミリーはキラキラと輝きつづけます。

(2)一人ひとりの個性とスタイルを大切に作る姿勢は、どこにも負けません。

生徒と同じ数だけ教え方もあるのです。

(3)毎年、国公立大学の合格者は30名以上です。

自分の将来を真剣に見つめる生徒たち。一人ひとりを一生懸命サポートする教師陣。

3年後の自分を描いてください。

(4)本校の門を一步入ると美しい歌声と、元気な掛け声が聞こえてきます。

放課後のひととき、生徒は楽しく充実した高校生活を送っています。

甲子園出場5回の実績に輝いている野球部、山梨県ナンバー1のソフトテニス部、各大会上位のバスケットボール部、関東大会出場の空手部、柔道部等があります。

文化部では県下トップレベルのハーモニーを誇り全国大会常連の音楽部、西関東大会出場の吹奏楽部、奉仕の心で頑張るユネスコ、JRC等があります。

志願してほしい生徒像

次にあげる(1)～(5)を満たす生徒を希望します。

- (1) 基本的な生活習慣をしっかり身につけている生徒
- (2) 意欲的に学習に取り組もうとする姿勢がある生徒
- (3) 社会に目を向けて積極的に人と関わろうとする生徒
- (4) 自分の将来を自ら切り拓いていこうとする生徒
- (5) 生徒会活動、スポーツ活動、文化活動、奉仕活動等いずれかにおいて優れた資質や実績を持っている生徒

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科：定員の30%以内

英語科：定員の40%以内

出願条件

普通科 A方式 次にあげる(ア)(イ)両方に該当する生徒

(ア)本校普通科を志望する動機・理由が明白・適切であること。

(イ)中学校の学習や諸活動等が優良であること。

普通科 B方式 次にあげる(ア)(イ)両方に該当する生徒

(ア)本校普通科を志望する動機・理由が明白・適切であること。

(イ)スポーツ活動(野球、バスケットボール、ソフトテニス等)、文化活動(音楽部、吹奏楽部等)のいずれかに優れた資質や実績を有すること。

英語科 次にあげる(ア)(イ)両方に該当する生徒

(ア)本校英語科を志望する動機・理由が明白・適切であり、英語科に対する適性及び興味・関心を有すること。

(イ)中学校の成績で国語、社会、数学、理科、英語のいずれにおいても優秀であり、他教科においても良好であること。

面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
【普通科】A方式 人物，志望理由，志望学科に対する適性，興味，関心，表現力等をみる。	個別面接	10分程度
【普通科】B方式 人物，志望理由，志望学科に対する適性，興味，関心，表現力等及び特技に関する内容をみる。	個別面接	15分程度
【英語科】 人物，志望理由，志望学科に対する適性，興味，関心，表現力等をみる。	個別面接	10分程度

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	普通科・英語科 時間：50分 字数：600字以内
特技	普通科 実績証明書等による書類審査(賞状・新聞記事等)

選抜資料比重

検査 区分	調査書	作文	面接	特技	備考
普通科A	50	20	30	-	前期募集人員の2/3程度
普通科B	30	20	30	20	前期募集人員の1/3程度
英語科	70	15	15	-	

普通科A・B方式

調査書の学習の記録の評価は第3学年とする。なお、諸活動の記録は1～3学年とする。

英語科

調査書の学習の記録の評価は第3学年とし、国語、社会、数学、理科、英語については2倍する。なお、諸活動の記録は1～3学年とする。

その他

出願の条件普通科B方式の該当者として出願する者は、本校指定の実績証明書に、活動実績を証明できる書類(賞状、新聞記事、大会プログラム、メンバー表、認定書等)の写しを裏面に添付して提出する。様式は、本校事務室で配布し、ホームページからもダウンロードできます。

山梨県立峡南高等学校

教育方針

本校は大正12年に創立され、今年で創立83周年を迎えます。

「質実剛健・勤労愛」を校訓に掲げ、常に生徒と同じ目線に立って、「生徒達が幸せな人生を送るには、何をすればいいのか」を基本に据え、全職員が力を合わせて教育活動に専念しています。

専門的な技能・技術を習得するとともに、検定試験や資格などを積極的に取得し、しっかりした職業観を持って就職や進学をめざします。

また、勤労愛の精神のもとに、20年以上にわたり地域の奉仕活動などを続けてきましたが、これらの活動をとおして、汗水流し、陰日向なく仕事に取り組み、力強く社会を生き抜くことのできる人間の育成をめざしています。

部活動にも力を入れており、野球部の甲子園出場2回、インターハイには空手道部17回出場、柔道部24回出場、登山部21回出場、などの輝かしい歴史があります。

志願してほしい生徒像

- 1 本校で学んだ専門の知識、技能・技術を生かし、産業人として社会に貢献しようという目的意識のはっきりした学習意欲のある生徒。
- 2 基本的な生活習慣が身に付いており、学校や社会の秩序・マナーを守ることができる生徒。
- 3 部活動・生徒会活動や地域との交流活動、ボランティア活動などに積極的に取り組める生徒。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

電子機械科	40%以内
建築インテリア科	40%以内
土木科	40%以内
情報ビジネス科	40%以内

出願の条件

「志願してほしい生徒像」に合致し、次のいずれかに該当する生徒

ア 各科の募集条件に合っている生徒

電子機械科	工作機械等によるものづくりやコンピュータの学習に興味・関心があり、目標を持って将来への希望を実現する意欲を持った生徒。
建築インテリア科 建築コース	建築に関する学習や実技を伴う教科に興味・関心があり、ねばり強く、前向きに取り組める生徒。
建築インテリア科 インテリアコース	インテリア・デザインの学習や実技を伴う教科に興味・関心があり、ものづくりに継続してねばり強く、前向きに取り組める生徒。
土木科	道路や橋など土木に関する学習に興味があり、ものづくりや資格取得に積極的に取り組める生徒。
情報ビジネス科	ビジネス活動及びコンピュータの学習に興味・関心があり、商業に関する検定などの取得に意欲的に取り組める生徒。

- イ 次に示す部活動においてレギュラーとして活躍し、入学後も継続して活動する意思のある生徒。(実績を証明する資料又は中学校長による証明書を提出すること。)

部活動(柔道、陸上、登山、卓球、バスケットボール、バレーボール、サッカー、ソフトテニス、野球、弓道、空手道)

- ウ 継続的にボランティア活動（学校行事を除く）の活動実績があり、入学後も取り組み、地域社会に貢献できる生徒。
（証明する資料などを提出すること。中学校長による証明でも可。）

面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
志願してほしい生徒像に合致しているかどうかを観る	個別面接	15分

本校で定める検査

検査方法		検査内容
作文		時間：30分 字数：400字
個性表現 50分	電子機械科	簡単な金属板の加工 携行品：なし
	建築インテリア科 建築コース	鉛筆デッサン 携行品：鉛筆（HB・B・2Bを各1本）、消しゴム
	建築インテリア科 インテリアコース	粘土による立体表現 携行品：タオル、筆記用具
	土木科	紙を使用した立体模型の作製 携行品：鉛筆またはシャープペン、消しゴム、三角定規、コンパス、分度器、はさみ
特技		出願の条件イ・ウで志願した者を対象とし、証明する資料などにより書類審査する。

選抜資料比重

電子機械科・建築インテリア科・土木科

区分	検査	調査書	面接	作文	個性表現	特技
出願の条件ア		40	30	10	20	-
出願の条件イ、ウ		30	30	10	10	20

情報ビジネス科

区分	検査	調査書	面接	作文	特技
出願の条件ア		40	40	20	-
出願の条件イ、ウ		30	30	20	20

調査書の学習の記録は各学科とも第3学年を評価の対象とする。

その他

出願条件のイまたはウで志願する生徒は、本校の定める「出願条件証明書」に必要事項を記載し、実績を証明する資料（賞状のコピー、新聞記事など）を添付して提出すること。実績を証明する資料等がない場合は「中学校長による証明書」を添付すること。

なお、「出願条件証明書」、「中学校長による証明書」の用紙は、[嶽南高等学校ホームページ](#)よりダウンロードする。

山梨県立身延高等学校

教育方針

自主的創造的な学習態度を育てる。
剛健の気風を養い、豊かな人間性を育てる。
規律節制を守る自律的生活態度を育てる。

志願してほしい生徒像

本校を強く志望する生徒で、本校の教育方針を理解し、校訓である「質実剛健」「互助互譲」の校風（精神）に共感し、次のいずれかの条件に該当する生徒。

学習や部活動など何事に対しても意欲的に一生懸命取り組むことができる生徒
明確な目的意識を持った生徒
集団の中でリーダーシップを発揮できる生徒

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科 30%以内
理数科 40%以内

出願の条件

本校前期募集を志願できる者は、それぞれ以下の条件を満たした者とする。

[普通科・A]

前期募集を志願できる者は次のいずれかの条件を満たした者とする。
本学科を志望する動機・理由が明白・適切であること。
人物が優れていること。
学習成績が優良であること。
生徒会活動、スポーツ活動、文化活動、奉仕活動等のいずれかにおいて有意義な中学校生活を送った者。

[普通科・B]

前期募集を志願できる者は次の全ての条件を満たした者とする。
スポーツ活動や文化活動において、優れた実績を残した者。
本学科を志望する動機・理由が明白・適切であること。
人物が優れていること。

[理数科]

前期募集を志願できる者は次の全ての条件を満たした者とする。
本学科を志望する動機・理由が明白・適切であること。
本学科に対する適性及び興味・関心を有すること。
人物が優れていること。
学習成績が優良であること。

面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
[普通科] ・本学科を志望する動機、理由が明白で適切であるか。 （学習意欲や部活動に対する意欲を含む） ・人物が優れているか。	個別面接	15分
[理数科] ・本学科を志望する動機、理由が明白で適切であるか。 ・本学科に対する適性及び興味、関心を有するか。 ・人物が優れているか。		20分

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	[普通科・理数科] 時間 ; 30分 字数 ; 300 ~ 350字
特技	[普通科・B] 実績証明書による書類審査 ; ・実績とは、次のいずれかをいう。 スポーツ活動と文化活動において、個人または団体の一員として、県大会優勝或いは準優勝した者 優勝、準優勝しないまでも県の記録を更新した者

選抜資料比重

検査 区分	調査書	面接	作文	特技
[普通科・A]	30	35	35	-
[普通科・B]	10	35	35	20
理数科	30	35	35	-

調査書における学習の記録は、普通科・理数科とも第3学年を評価対象とする。

その他

- ・普通科を志願する者は、本校指定の「普通科志願書」においてA・Bの区分を明示し、出願すること。
- ・普通科Bを志願する者は、本校指定の「実績証明書」を出願時に提出のこと。
- ・上記「普通科志願書」・「実績証明書」とも本校のHPでダウンロードして出願のこと。

山梨県立石和高等学校

教育方針等

教育理念

- ・自己教育力の伸長（進んで自分を高めようとする人間）
- ・自立の精神の獲得（自分の在り方や生き方を考えることのできる人間）
- ・豊かな心と社会性の獲得（他人を思いやる心や感動する心を持った人間，社会の一員としての自覚と責任感，行動力を持った人間）
- ・国際的視野・感覚の育成（日本の文化や世界の文化に関心を持ち，それらを尊重する心と，国際社会の中に進んで活躍していこうとする人間）

教育目標

「確かな学力を持った心豊かな人間の育成」

教育方針

- ・自ら学ぶ生徒，確かな学力を持った生徒を育てる。
- ・思いやりのある心豊かな生徒を育てる。
- ・健康でたくましく生きる生徒を育てる。
- ・SPP(サインスパートナーシッププロジェクト)，エネルギー教育，博物館との連携授業等，本校の特色ある教育を推進する。

志願してほしい生徒像

普通科

基礎学力を身に付けており，何事にも地道にねばり強く取り組むことができ，自己の将来を切り開いていこうとする強い意志を持った生徒。

国際教養科

高い英語力を身に付け，大学進学を目指し，ねばり強く努力を続けていく生徒。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科	30%以内
国際教養科	30%以内

出願の条件

普通科

本校で学びたいという強い希望を持ち，中学校における学習と行動が良好で基本的生活習慣が確立しており，次のいずれかに該当する者

- 1 中学校における基礎学力を身に付けており，高校での学習活動に積極的に取り組む意志を持つ者
- 2 生徒会活動・地域活動・奉仕活動などを継続的に行い，その活動の実績を有している者
- 3 部活動に励み，その実績を証明できる者であって，入学後も学習とともに，部活動を継続して取り組む意志を持つ者

国際教養科

世界の文化や言語に興味を持ち，高い英語力を身に付けたいという強い希望を持った，次のいずれかに該当する者。

- 1 中学校における基礎学力を十分に身に付けており，高校においても強い学習意欲を持って学習活動を継続していける者
- 2 実用英語検定3級以上の資格を有する者
- 3 英語で簡単な個性表現ができる者

面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
【普通科】 中学校での生活の様子，本校への志望動機，中学校における学習の基礎・基本が身に付いているか，本校での学ぶ意欲，将来の進路希望などを確認する。	・個別面接	12分
【国際教養科】 中学校での生活の様子，国際的視野に立った志望動機と適性，中学校における学習の基礎・基本が身に付いているか，本校での学ぶ意欲，英語への興味関心，将来の進路希望などを確認する。	・個別面接	12分

本校で定める検査

検査方法	検査内容
特技	実績証明書等による書類審査
個性表現	英語による1分間以上の自由スピーチ (国際教養科出願の条件3で出願する者のみ)

選抜資料比重

【普通科】

検査区分	調査書	面接	作文	特技	個性表現
出願の条件1	40	60	-	-	-
出願の条件2,3	40	40	-	20	-

調査書は中学校第1学年から第3学年までの内容を総合して評価する。

【国際教養科】

検査区分	調査書	面接	作文	特技	個性表現
出願の条件1	40	60	-	-	-
出願の条件2	40	40	-	20	-
出願の条件3	40	40	-	-	20

調査書は中学校第1学年から第3学年までの内容を総合して評価する。

その他

出願時に提出する本校独自の申請様式は次のとおり。

1 出願区分申請書

(全員)

・出願区分申請書は本校窓口備付の指定様式を使用する。

2 実績証明書または実績を証明する書類

(普通科出願の条件2及び条件3で出願する者，国際教養科出願の条件2で出願する者)

・実績証明書は本校窓口備付の指定様式を使用する。

・新聞，賞状等のコピーを実績を証明する書類として提出する場合は，検査当日にその原本を持参すること。

その他

山梨県高等学校運動部強化指定(平成18年度)

ソフトテニス部(男子)，自転車部(男子)，弓道部(女子)，ライフル射撃部(男女)

サイエンスパートナーシッププロジェクト実施校

県立博物館との連携カリキュラム実施校

山梨県立山梨園芸高等学校

教育方針

進取、自主、自立、連帯の精神と実践力を培い、確かな「生きる力」を身につけた心豊かな人間を育成する。

安全文化の確立を目指し、生きていくために「命」の大切さを学ぶ。

インターンシップにより勤労観、職業観を育て専門的な知識技術を進化させる。

音楽を必修とし芸術性を備えた魅力的な産業人を育成する。

国際的視野を養い、将来国際舞台で専門性を生かし活躍できる人材を育成する。

問題解決能力や自発的、創造的な態度を育てるためにプロジェクト学習や資格取得を推進する。

志願してほしい生徒像

- ・中学校における学習の基礎（基本的学習事項）を身につけており、意欲的に学習できる者。
- ・本校への志望動機や理由が明確であり、将来産業人として社会に貢献できる者。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

農業科（全学科・全コース） 50%以内

出願の条件

志願して欲しい生徒像に合致する者で、次の出願の条件ア・イのいずれかに該当する者。

ア 各学科の特性を理解し学習意欲のある者

1 食品化学科

- ・食品、食生活、食文化等に興味関心があり、卒業後は、それらに関係した分野に就職や進学を希望する者。
- ・食品加工、分析等の実験実習に意欲的かつ積極的に取り組める生徒。

2 農業土木科

自然環境の保全、生活空間及び生活基盤の整備を進める技術者としての知識と技術を習得し地域に根ざした技術者を目指す者。専門性をより深めるための進学を希望する者。

- ・将来2級土木施工管理技士を目指す者。
- ・測量・施工技術等に興味がある者。
- ・土木関係の資格取得に積極的に取り組む者。

3 園芸科

園芸植物の栽培及び園芸デザインの基礎的な学習に関心を持ち、将来農業経営者、園芸技術者を旨す者（園芸装飾・フラワーデザイン等の資格挑戦）

4 園芸科生物工学コース

植物バイオテクノロジーに関する基本的な学習に関心を持ち将来農業技術者及び農学に関わる大学進学を目指す者（バイオテクノロジー関連産業・国公立大学農業系学部推薦進学等）

5 園芸科園芸経済コース

農産物、農業資材の流通や経済、農業分野への情報技術活用に関する基礎的な学習に関心を持ち将来、農業関連産業及び農学に関わる大学進学を目指す者（農協、国公立大学農業系学部推薦進学等）

イ 農業後継者等や陸上長距離、太鼓演奏、その他顕著な実績がある者

- 1 将来、農業後継者又は農業に従事しようと考えており、その具体的なプランを有している者。
- 2 体育活動（陸上長距離等）・文化活動（太鼓演奏等）において優れた能力と適性があり、入学後も部活動等で活躍ができ、それらをさらに向上させようとする強い意志を有する者。
- 3 生徒会活動・文化的活動において顕著な実績を上げ入学後も継続して取り組みリーダーシップをとることができる者。

面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
学習の意欲、目的意識 適性・興味・関心 人物について確認する。	個別面接	15分程度

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：50分 字数：600字
個性表現	農業後継者等として将来のプランを提出し、内容についてプレゼンテーションを行う。（条件イの1に該当する者のみ）
特技	実績証明書等による書類審査（条件イの2・3に該当する者のみ）

選抜資料比重

検査 区分	検査					
	調査書	面接	作文	特技	個性表現	備考
条件ア	40	30	30	-	-	
条件イの1	30	20	20	-	30	農業後継者等
条件イの2・3	30	20	20	30	-	

調査書の学習の記録については第3学年を評価の対象とします。

その他

- ・農業後継者等は将来のプランを記述した【**農業プラン計画書**】を提出する。
- ・特技による検査を希望するものは【**特技実績証明書**】（実績の内容と入学後の意思を記述し、中学校長の証明を受けたもの）を提出
（各用紙は本校事務室で配布するとともに本校ホームページ上に掲載する）

その他

陸上競技部は全国高校駅伝に過去3度出場し、関東大会には連続出場を続けている。
（山梨県高等学校運動部強化指定（平成18年度）陸上競技部（男子））

山梨県立日川高等学校

教育方針等

日川高校は「文武両道」の教育を推進し、「心豊かでたくましい人づくり」を目指します。

- 1 少人数授業、45分授業7校時、サタデーサブリなど、徹底した指導を行い、進路実現可能な高いレベルの学力を身に付けさせます。
- 2 19の運動部、17の文化部、生徒会活動を通して心身を鍛え、友情をはぐくむとともに、あいさつや礼儀、規律を守る心など、人としての基本を指導します。
- 3 単位制のメリットを生かした多様な学習メニューを用意し、それぞれの進路、興味・関心に応じた主体的な学びを保障します。
- 4 県下に誇る重厚な外観と最新の設備を備えた学習環境の中で、優れた指導力と情熱を持った教師集団がそれぞれの個性を最大限伸ばします。
- 5 105年の永きに渡って受け継がれた伝統と、2万8千名を誇る同窓会からの奨学金や部活動支援などがあります。

志願してほしい生徒像

本校への入学を強く希望し、本校での教育を受けるにふさわしい基礎的基本的な学力を有するとともに、高校生活全般に意欲を持って取り組む者で、次のいずれかに該当する者

- A 中学校における学習において優れた成績をおさめた者で、高校入学後も継続して努力する者
- B 体育的活動において優れた能力と適性を有し、高校入学後も部活動に積極的に参加し、継続して努力する者、または、文化的活動において優れた実績をおさめ、高校入学後も継続して活動する者

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

出願の条件

志願してほしい生徒像Aによる出願の場合

次のいずれかに該当する者

- A 学習に対する興味・関心が高く、目標達成のために強い意欲を持って努力する者
- イ 実用英語技能検定において準2級、または日本漢字能力検定において2級以上の資格を有する者

志願してほしい生徒像Bによる出願の場合

次のいずれかに該当する者

- A 体育的活動について

- () 次の種目において優れた能力と適性を有する者
ラグビー・ウェイトリフティング・バレーボール(男)・バスケットボール(男)
・体操・柔道・野球
- () 上記以外の種目において顕著な活躍をし、優れた成績をおさめた者

イ 文化的活動について

- () 文化・芸術分野の県以上の大会において、最優秀、あるいはそれに相当する成績をおさめ、かつ団体においては中心となって活躍した者
- () 市町村単位以上の組織・団体の中で、ボランティア活動等を継続的に行い、その中心となって活動した者

面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
本校を志望する動機、人物、学習意欲、基礎学力、社会に対する関心、中学校での活動の様子、入学後の活動目標、将来の展望などを確認する。	個別面接	20分程度

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間50分 字数600字
特技	実績や資格を証明できる資料による書類審査及び実績確認
個性表現	楽器演奏等の実技やスピーチ発表など

志願してほしい生徒像Aによる出願者の検査方法は作文とする。
志願してほしい生徒像Bによる出願者の検査方法は、特技または個性表現のいずれか一方を出願時に選択するものとする。

選抜資料比重

区分	検査	調査書	面接	作文	特技	個性表現	備考
志願してほしい生徒像Aによる出願者		60	20	20	-	-	前期募集人員の2/3程度
志願してほしい生徒像Bによる出願者		30	20	-	50	-	前期募集人員の1/3程度
		30	20	-	-	50	

調査書の学習の記録については、全学年の必修9教科の成績評定を評価の対象とし、その比重については、国語、数学、英語を3倍、社会、理科を2倍、その他の教科を1倍とする。

その他

- ア 志願者は、「出願条件申請書(出願条件、検査方法等の申請)」を提出する。
「出願条件申請書」は、中学校教師対象の前期入試説明会の際に配付する。
- イ 特技で出願する者は、実績や資格を証明できる資料を添付する。

山梨県立山梨高等学校

教育方針

山梨高校では、校訓「至誠無息」(至誠やむことなし)のもと、知・徳・体のバランスのとれた人材の育成を目指し、「基礎基本の確実な定着」「豊かな心の育成」「健康・安全教育の充実」「信頼される学校づくり」を主な重点的取り組みとして掲げ、教育活動を行っています。

学校の特色として、豊かな国際人を育てる「英語総合コース」や進路希望にそった「類型」の設置、「総合的な学習の時間」におけるインターンシップ(就業体験)、多様な学校設定科目など、個性や適性を伸張し自己実現を目指す教育を積極的に展開しています。

また、充実した学校生活を送るために、運動部や文化部への加入の促進をはかり、友情の深化や感動する心の育成に努めています。

志願してほしい生徒像

中学校生活に真面目に取り組み、高校入学後も努力し、人間的に向上しようとする意欲のある生徒。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

出願の条件

以下の条件のいずれかに該当する生徒。

条件 1 外国の文化などに興味・関心があり英語の基礎学力をもち大学進学に対する高い意識を持っている生徒。

条件 2 向学心旺盛で、自分自身の可能性をさらに発展させたいと思う生徒。

条件 3 基本的生活習慣が身についている生徒。

条件 4 部活動(ハンドボール、体操、バレーボール、サッカー、野球、吹奏楽部)に3年間熱心に取り組んだ生徒。あるいは、その他の部活動において3年間熱心に取り組んだ生徒。

条件 5 生徒会役員や学級委員等で、協調性や指導力を発揮し、積極的な役割を果たした生徒。

条件 6 資格・検定試験などを受験し、成果を上げた生徒。あるいはピアノや書道、英会話等を現在まで継続して3年以上続けており、成果を上げた生徒。

面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
中学生活の取り組み状況と、高校生活への意欲の確認を行うとともに、出願条件に合致しているかどうかを判断する。	集団面接	20分

本校で定める検査(共通)

検査方法	検査内容
作文	時間:40分 字数:400字
特技	条件4,5,6により出願する生徒を対象に、山梨高校で配布する書類「ポートフォリオ」に基づき、「部活動」、「生徒会及び学級活動」、「資格・検定・技能」の3分野について評価する。

選抜資料比重

検査 区分	調査書	面接	作文	特技
条件 1・2・3	70	20	10	-
条件 4・5・6	40	20	10	30

調査書の学習の記録は、第3学年の評定を対象とします。

国語・社会・数学・理科・英語・保健体育・音楽・美術・技術家庭の9教科のうち、評定の高い上位3教科の評定を2倍します。

その他

(1) 英語総合コースの選抜について

普通科全体として入学許可予定者を決定した後、コース希望者を対象にコースの指定を行います。入学許可予定者でコース指定から漏れた場合は次のとおりです。

普通科を希望する場合……普通科への合格となります。

普通科を希望しない場合……入学許可予定者から除外され不合格となります。

コース希望の有無及びコース指定に漏れた場合の選択については、山梨高校で配布する書類「ポートフォリオ」に記入する項目があります。

(2) 「ポートフォリオ」の提出について

「ポートフォリオ」の入手は、山梨高校で直接入手もしくは、山梨高校のホームページからダウンロードすることができます。

全ての受験生が提出します。

記入については次のとおりです。

- 「中学校名」、「氏名」、「コース希望」、「コースに漏れた場合」は全員が記入してください。
出願条件4, 5, 6で出願する生徒は、分野1(部活動)、分野2(生徒会及び学級活動)、分野3(資格・検定・技能)の3分野すべてに記入し、資料を添付してください。記入する内容がない分野は、「特になし」と記入してください。
(出願条件1, 2, 3で出願する生徒は記入する必要はありません。)

【添付する資料】

中学校での委員等の実績……中学校長発行の任命書の写し 部活動での実績………表彰状あるいは成績証明書の写し 学校外の活動について………賞状や段級の認定書の写し、あるいは現在まで3年以上所属していることの各種団体からの証明書等

任命書、表彰状等を紛失した場合は、中学校長発行の証明書(書式自由)に代えることができます。また、賞状、任命書、認定書等の原本は面接時に確認しますので、試験当日持参してください。

その他

山梨県高等学校運動部強化指定(平成18年度)

・ハンドボール(女子) ・器械体操(女子) ・登山(男・女)

山梨県立塩山高等学校

教育方針

本校は、普通科(英数コース含む)・商業系三科(商業科・情報システム科・国際経済科)よりなる総合制高校です。

総合制高校の特色を生かし、普通科・商業系三科は、互いにカリキュラム上の乗り入れを行い、共に4年制大学進学から就職まで、生徒の適性に応じた進路への対応が実現されます。

普通科英数コースについては、主に国公立大学の進学を目指しています。

本校の生徒の実践目標は、

- 1) 知性を磨こう (自ら学び、自ら考える)
- 2) 心を豊かにしよう (自分を大切にするとともに、他者への思いやりを持ち、誠実に生きる)
- 3) 心身を鍛えよう (部活動に進んで参加する)

として、「知・徳・体」のバランスのとれた教育活動を行い、人格の形成を目指します。

志願してほしい生徒像

本校への志望動機や目的意識が明確で、学習意欲があり、目標に向けて根気強く努力する者で、何事にも真面目な態度で学校生活をおくれる者。

また、スポーツ・文化・芸術・生徒会・ボランティア活動に優れた資質を有し、学業との両立が図れる者。

(英数コース) 学業成績が優秀で、大学進学を目指し、人物が良好である者。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科	30%以内
商業科・情報システム科・国際経済科	50%以内

出願の条件

普通科

次のいずれかに該当する生徒

ア 学習に対する興味・関心が高く、志望動機が明確で、人物が良好である者。

イ スポーツ・文化・芸術・生徒会・ボランティア等の活動のいずれかで、顕著な活動実績があり、今後とも積極的・継続的に活動でき、学業との両立が図れる者。(実績証明書を添付すること)

商業科・情報システム科・国際経済科

次のいずれかに該当する生徒

ア 商業・情報・国際経済の学習に対し興味・関心が高く進学・就職を真剣に考え、人物が良好である者。

イ スポーツ・文化・芸術・生徒会・ボランティア等の活動のいずれかで、顕著な活動実績があり、今後とも積極的・継続的に活動でき、学業との両立が図れる者。(実績証明書を添付すること)

面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校への志望動機等を面接により明確にする	集団面接	15分程度

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：40分 字数：400字
特技	実績証明書による書類審査

選抜資料比重

区分	検査					個性 表現
	調査書	面接	作文	特技		
普通科のA 商業系三科のA	60	20	20			
普通科のI 商業系三科のI	30	20	20	30		

調査書の学習の記録については、第3学年の必修9教科の成績評定を合計します。

その他

- 1) 英数コースの指定については、普通科を選抜した後行います。
- 2) 英数コース志望者は、普通科を第2志望として出願することが可能です。また、英数コースのみ志望としてもかまいません。
- 3) 英数コースの指定方法は、次の選抜資料比重によります。

区分	検査					個性 表現
	調査書	面接	作文	特技		
英数コース	80	10	10			

調査書の学習の記録については、第3学年の必修9教科の成績評定を合計します。

- 4) 出願の条件やコース希望の有無を記入する本校独自の様式（実績証明書）については、本校事務室において随時入手することができます。また、本校ホームページ（<http://www.kai.ed.jp/enzan/>）にて、ダウンロードしたもので結構です。

山梨県立都留高等学校

教育方針

「自学進取・質実剛健」の校訓のもと、学業と部活動に積極的に取り組み、幅広い教養と高い志を身につけ、将来、社会の第一線で活躍しうる前途有為の人材を育成する。

重点目標

- (1) 単位制の特色を生かし、生徒自ら個性・能力を伸ばせる学校
- (2) 進路指導を重視し、生徒の自己実現を支援する学校
- (3) 学校行事や部活動を通して、人間性・社会性豊かな生徒を育成する学校
- (4) SSH事業*を核として、将来、国際社会で活躍できる人材を育成する学校
- (5) 地域に信頼され、愛される開かれた学校

* 平成17年度～平成21年度

文部科学省指定「スーパーサイエンスハイスクール(SSH)」研究指定校

指導目標

- (1) 質の高い、熱意あふれる「よい授業」を提供するとともに、生徒自らが自己の可能性を最大限に伸ばせるような「鍛える授業」を行う。
- (2) 幅広い選択科目の設定と少人数授業を行うことで、生徒一人ひとりの個性に合った、「深く広く学ぶ」ことのできる学習体制を推進する。
- (3) 生徒の進路希望を実現するために、「強力な進学指導体制」を組み、全国に通用する学力の養成と適切な情報提供・アドバイスを行う。
- (4) 部活動や生徒会活動を活発にし、県内はもとより関東や全国で活躍できるような「レベルの高い体育・文化活動」を目指す。
- (5) 「人間性・社会性豊かな生徒」の育成のため、学校行事やホームルーム活動を充実させるとともに、基本的な生活習慣の確立と生徒指導の徹底を図る。
- (6) SSH事業の積極的な展開を図り、「山梨から世界へ羽ばたけ」のスローガンのもと、豊かな創造性と国際性を身に付けた人材の育成を行う。
- (7) 学校と家庭及び地域社会の連携を強化し、積極的な情報公開と広報活動を通して、「信頼される開かれた学校」づくりを推進する。

志願してほしい生徒像

高い志や目標を抱き、その実現に向けて努力を惜しまない強い意志と忍耐力及び豊かな人間性を備え、以下のいずれかにあてはまる生徒。

- (1) 学習意欲が旺盛で、入学後、積極的かつ意欲的に学習に取り組もうとする生徒。
- (2) SSHに強い興味と関心を抱き、理数系教科及び英語に高い能力を有する生徒。
- (3) 体育・文化活動において、優れた実績・能力を有し、入学後もその活動を継続・発展させていこうとする生徒。
- (4) 他人を思いやる心を持ち、基本的なモラルや社会生活上のルールを尊重し行動できる生徒。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

出願の条件

中学校の学習の成績が優良であり、志望の動機・理由が明確で、将来の進路目標がしっかりしていること。また、入学後も学習や部活動に積極的に取り組む意欲があり、かつ、以下のいずれかに該当する生徒。

- (1) 学習状況が良好で、大学進学を目指し、その進路実現に対する意欲を持つ生徒。
- (2) 部活動に励み、団体および個人種目においてレギュラーとして活躍し、「小中学校体育連盟」等の主催する県単位以上の大会で、ベスト4以上の成績を納めた生徒。または、同等の実力を有する生徒。(賞状等添付)
- (3) 文化的活動(ボランティア活動等を含む)の分野で特筆すべき実績や、県単位以上の発表会・コンクール等で顕著な活動が認められる生徒、及び各種検定(漢字検定・英語検定等)の2級以上の資格を有する生徒。(賞状等添付)
- (4) SSHに強い興味と関心を持ち、数学・理科・英語に高い能力を有する生徒。
- (5) 体育・文化的活動に強い興味と関心を持ち、その分野において高い能力を有する生徒。

面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
本校を志望する動機と興味・関心、学習意欲、将来の希望などを確認する	個別面接(ただし、志願者が多い場合は集団面接)	個別面接 7分程度 (集団面接 20分程度)

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文1	時間：60分 字数：800字程度
作文2	時間：20分 字数：400字程度
特技	提出書類の個別確認審査
個性表現	身体表現や楽器演奏等の実技、または学術研究に関するプレゼンテーションやスピーチ発表など(免許や資格を証明するもの、あるいは作品等があればその場で提示してもよい) 時間：5分程度

選抜資料比重

検査 区分	調査書	面接	作文		特技	個性表現
			作文1	作文2		
出願の条件(1)	30	20	30	20	-	-
出願の条件(2)(3)				-	20	-
出願の条件(4)				20	-	-
出願の条件(4)				-	-	20
出願の条件(5)				-	-	20

* 出願の条件(4)で出願する生徒は作文2か個性表現のいずれかで出願すること。

* 調査書の学習の記録については第3学年を評価の対象とする。

その他

- (1) 個別に必要な出願書類

前期募集検査選択申請書

ただし、出願の条件の特技審査(2)(3)で出願する場合は実績や資格を証明する書類の写しを出願時に提出するとともに、原本を当日持参すること。

- (2) 入手方法

中学校教員対象の前期募集説明会の折に各中学校に配付

山梨県立上野原高等学校

教育方針

本校は、「校訓『叡知創造』の精神のもと、21世紀をたくましく、心豊かに生き抜き、社会の進展と調和に貢献できる人間を目指す。」を教育目標として生徒の育成を図っている。

その実現のために、以下の3点を指導重点としている。

- 1 基本的な生活習慣の確立と、安全管理・規範意識の高揚を図る。
- 2 学習習慣の確立と確かな学力の定着を図り、個々に応じて進路実現を目指した学習指導・進路指導に努める。
- 3 生徒会活動を活発化するとともに、諸活動をとおして心身の健やかな成長を図る。

また、教育目標の実現に向け、以下の五つを柱とする特色ある学校づくりを推進している。

教育課程の工夫と少人数教育の実施

読書活動の推進

小中高連携および高大連携

国際交流事業の継続・推進

文武両道

志願してほしい生徒像

本校の教育方針・教育目標を理解して本校入学を強く希望する生徒で、中学校生活全般に真剣に取り組んでいる生徒の志願を期待する。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科・・・ 30%以内

理数科・・・ 40%以内

出願の条件

普通科・・・ 高校入学後、学習に真剣に取り組もうとする生徒で、次のいずれかに該当する生徒。

- A) 3年間継続して学習と部活動の両立を实践する意志を明確に持つ生徒。
 - ・中学校での部活動や地域における諸活動、また、習い事等で身に付けた特技等、もしくは、部活動への強い関心と意欲があり、本校入学後、部活動に3年間継続して積極的に取り組もうとする生徒。
- B) 高校生活に明確な目的意識を持ち、意欲的に取り組もうとする生徒。
 - ・中学校において、学級活動や生徒会活動に意欲的に取り組んでいる生徒。
 - ・中学校生活全般に、真面目に一生懸命取り組んでいる生徒。

理数科・・・ 学習に対する興味・関心が高く、入学後も意欲的に学習に取り組み、大学進学を目指している生徒。

面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
<ul style="list-style-type: none"> 出願の条件、また、志願してほしい生徒像にそっているかを見る。 実績証明書（推薦書）における特技の実績あるいは活動内容の確認。 	個別面接	15分程度

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：50分 字数：600字程度
特技	中学校の部活動で得たものや、地域における諸活動、習い事等で身に付けたものをいい、実績証明書（推薦書）による書類審査。

選抜資料比重

区分	検査	調査書	面接	作文	特技
普通科 A)		30	20	20	30
普通科 B)		60	20	20	-
理数科		40	30	30	-

調査書の学習の記録については、第3学年のものを評価する。

その他

本校独自の出願書類について

- 1) 普通科志願者においては、出願の条件による A)、または B) のどちらに該当するか等を明記する「普通科 出願の条件別受検申込書」を提出すること。
- 2) 普通科志願者で出願の条件による A) に該当する者は、「実績証明書（推薦書）」を提出すること。
「実績証明書（推薦書）」については、大会実績を証明する資料（大会報告書あるいは新聞記事等のコピー）、あるいは資格等を証明するもののコピーを貼付するか、または、活動実績・活動状況を推薦する中学校長あるいは顧問、活動団体における責任者・監督等の推薦文を記載する。
- 3) 前記 1) 及び 2) の本校独自書類については、前期募集における指定された必要書類以外に提出するものであり、書類は本校事務室にて発行する。

山梨県立谷村工業高等学校

教育方針

- 1 実習・課題研究におけるものづくりや資格取得指導を通して、望ましい職業観・勤労観及び職業に関する知識や技能を身に付けさせる。
- 2 定期的な漢字テスト・読書活動の推進を通して、読・書・計算等の基礎学力を身に付けさせると同時に、各教科で目標に準拠した指導と評価を行うことにより、学力向上を図る。
- 3 時間を守る意識を高め、挨拶の励行を通して基本的な生活習慣を定着させると同時に、規範意識の向上を図る。
- 4 クラブ活動を推進し、健全で活力ある学校づくりに努める。

志願してほしい生徒像

中学校における学習や行動が良好で、本校及び志望学科への志望動機や理由が明白であるとともに、社会に貢献できる人間形成を目指し、自己実現に積極的な者であって、次のいずれかに該当する者。

- 1 学習の基礎・基本を身につけており、入学後も自ら学ぶ意欲を持ち、学習と努力を継続できる者
- 2 志望学科の特色を理解し、工業に関する興味・関心・目的意識を持ち、将来において学科に関連するスペシャリストを目指す意欲のある者。また、各学科に関する専門性を生かした、専門学校・大学等への進学を希望する者。
- 3 体育的活動・文化的活動において、優れた能力と適性があり、入学後もさらに向上させようとする強い意志を有する者
- 4 生徒会活動やボランティア活動等への取り組みが顕著で、入学後も積極的に取り組み、充実した高校生活を送ろうと考えている者

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率
全学科・全コース 50%以内

出願の条件

次の(1)の各科ごとの条件のいずれかに該当する者、または、(2)の生徒会活動等の条件に該当する者。

(1) 科ごとの条件

機械システム科

- ア 将来は機械システムに関する職域で、スペシャリストとして働きたい者。
- イ 機械の仕組みやメカトロニクスなど「ものづくり」に興味・関心があり、実習や実験など体験的な学習に主体的に取り組む意欲のある者。
- ウ 機械分野を始めとする資格取得に積極的に取り組む意欲のある者。

電子情報科

- ア コンピュータに興味・関心があり将来は情報関係の仕事を希望する者。
- イ 電子機器の設計・製造をはじめとした「ものづくり」に興味・関心があり、将来はその方面の仕事を希望する者。
- ウ 電子・情報系の資格取得に積極的に取り組む意欲のある者。

環境化学コース

- ア 環境問題や化学に興味・関心を持ち、積極的に学習する意欲のある者。
- イ 危険物等の資格取得に積極的に取り組み、そのための補習に参加する意欲のある者。

デザインコース

- ア 将来、デザイン技術を生かした職域でスペシャリストを希望する者。
- イ 工業デザイン、インテリアデザイン等のデザイン分野に強い興味・関心を持ち、学習意欲が旺盛な者。
- ウ 資格取得に積極的に取り組む意欲のある者。

建設科

- ア 将来は、建設系技術者として働きたい者。
- イ 建設関係に興味・関心を持ち、実習などの体験的な学習に主体的に取り組む意欲のある者。
- ウ 建設関係を始めとする資格取得に積極的に取り組む意欲のある者。

(2) 生徒会活動等の条件

体育活動、文化活動、ボランティア活動、生徒会活動のいずれかで活動実績があり、かつ、志望学科の専門分野に興味・関心のある者。ただし、入学後も学業との両立を図り、積極的に特別活動を継続していこうとする意欲のある者。

面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
本校及び志望学科を志望する動機と興味・関心、学習意欲、将来の希望などを確認する。	集団面接 及び 個別面接	面接時間はいずれも15分程度

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：50分 字数：600字
特技	調査書の特別活動の記録等による書類審査
個性表現	鉛筆デッサン等 時間：30分 用紙サイズ：F6程度（デザインコースのみ）

選抜資料比重

検査	調査書	面接	作文	特技	個性表現
デザインコース	40	15	20	15	10
デザインコース以外の学科	40	25	20	15	-

- 1 調査書の学習の記録については、第3学年を評価の対象とする。
- 2 調査書の特別活動等については、調査書としての点数化はせず、特技として点数化を行う。

山梨県立桂高等学校

教育方針

学習と部活動の両立を目指す活気あふれる学園

- 1 心身のバランスがとれ、豊かな人間性と社会性を身につけた生徒の育成を目指します。
- 2 高いレベルの学習と部活動の両立を学校運営の大黒柱とし、日々の教育活動を進めます。
- 3 授業では、少人数クラスによる基礎学力の徹底を図るとともに、大学進学に対応した応用的学力の養成を目指します。
- 4 部活動では、顧問教師が熱心かつ丁寧な指導を行います。
- 5 生徒の将来を共に考えながら、一人ひとりを大切にしたい進路指導を行います。

志願してほしい生徒像

(普通科)

学習成績が優良、かつ生活態度がまじめで、進学等への意欲を強く持ち、入学後も学習や部活動等に積極的に取り組む者。

(文理科)

特に理数系科目や英語に興味を持ち、学習成績が優秀、かつ生活態度がまじめで、大学進学への意欲を強く持つ者。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科	30%以内
文理科	40%以内

出願の条件

(普通科)

次のいずれかに該当する者。

- 1 教科の基礎基本を身につけており、大学進学への意欲を強く持ち、入学後も高いレベルでまじめに学習の努力を継続できる者。
- 2 生活態度がまじめで、体育面・文化面において優れた能力と適性を備え、入学後もさらに向上心を持って生徒会活動や社会的活動で活躍できる者。

(文理科)

次のいずれかに該当する者。

- 1 英語・数学・理科を中心に学習成績が優秀で、国公立大学等への進学の意欲を強く持ち、入学後も高いレベルでまじめに学習の努力を継続できる者。
- 2 生活態度がまじめで、学習成績が優秀かつ大学進学への意欲を強く持ち、生徒会活動や社会的活動に積極的に取り組み、入学後もこれらの活動においてリーダーシップを発揮できる者

面接

実施のねらい	実施形態等	検査時間
興味、関心、適性、意欲、態度等とともに、教科の基礎事項を確認し、本校入学者としてふさわしい人物であるかを判定する資料を得ることを目的とする。	個別面接	普通科 10分
		文理科 15分

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：50分 字数：600字
特技	実績証明書等による書類審査（「普通科2」についてのみ）

選抜資料比重

（普通科）

区分	検査	調査書	面接	作文	特技	個性表現	備考
出願の条件1		60	15	25	-	-	普通科1
出願の条件2		45	25	15	15	-	普通科2

* 調査書の記述は全て選抜の判定資料とするが、「各教科の学習の記録」の第1～3学年の必修9教科の成績評定と「特別活動の記録」の第1～3学年の「活動の事実」と「校外活動の記録」は点数化を行う。

* 選抜資料比重の希望する区分（「出願の条件1」または「出願の条件2」）を本校指定の用紙「普通科出願条件の申告書」により出願時に申告する。（指定用紙の取得方法は に記載）

* 「出願の条件2」の「特技」は、部活動の成果、部活動以外の体育・文化面の成果、3カ年皆勤、役職経験等とする。これらについて、成績及び記録を証明する資料（実績証明書等）を「普通科出願条件の申告書」の裏へ、のり付けして提出する。（のり付けする資料は、賞状や写真のコピー、新聞の切り抜き、担任や顧問の発行する証明書などで良いが、A4サイズを超えないこと）

（文理科）

区分	検査	調査書	面接	作文	特技	個性表現
文理科		60	15	25	-	-

* 調査書の記述は全て選抜の判定資料とするが、「各教科の学習の記録」の第1～3学年の必修9教科の成績評定と「特別活動の記録」の第1～3学年の「活動の事実」と「校外活動の記録」は点数化を行う。

* 「各教科の学習の記録」の点数化において、英語・数学・理科の3教科の成績評定を2倍する。

その他

「普通科出願条件の申告書」（「出願の条件1」または「出願の条件2」を記入する）は、本校ホームページからのダウンロードまたは本校教務部に直接請求することにより配布する。

その他

平成18年度は、ラグビー、ウエイトリフティングで山梨県高等学校運動部強化指定を受けている。

山梨県立吉田高等学校

○ 教育方針等

百折不撓の校訓のもと、文武両道の教育をめざす。

(教育体制)

- ・ 勉強もクラブ活動も十分できる体制が整っている。
- ・ 勉強ばかりでなく、心の教育や健康教育にも力を入れている。
- ・ 将来に向かって自己の進路実現ができる進路指導を徹底し、希望大学への全員合格を実現する。
- ・ 生徒一人ひとりを大切にし、教員が最後まで面倒を見る。

(学校の特色)

- ・ 前期・後期の2学期制により、授業時間が確保されている。
- ・ 生徒会活動が活発であり、また部活動において、クラブ数も多く自分のやりたいクラブが選べる。
「山梨県高等学校運動部強化指定」に指定されている部が多く、毎年関東、全国大会に出場する部が多い。
- ・ 学校設定教科「富士山学」をとおして郷土を愛する心を育てる。また国際教育の一環として「中国語基礎」「韓国語基礎」を開講している。
- ・ 総合的な学習の時間「マイライフ」をとおして自己の生き方を考えることができる。
- ・ 第1・第3土曜日にはオープンスタディ（希望制講座）を実施している。
- ・ 心の悩みに対応する、定期的な専門家の来校、校内相談体制が確立している。
- ・ ボランティア単位を認定するボランティアパスポート制度がある。
- ・ 校舎新築がなされ、快適で環境のよい教室、自習室、整った近代設備の下で勉強ができる。

○ 志願してほしい生徒像

豊かな人間性と社会性を備え、何事にも向上心と強い意志を持って挑戦しようとする者。

○ 前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

理数科 40%以内

出願の条件

普通科 学習意欲と知的探究心に溢れ、規範意識を持ち、意欲的な生活を送る者のうち、次のいずれかに該当すること。

ア 学習成績が優秀な者で、課外活動や学校行事に積極的に参加した者。

イ 学習成績が優良な者で、部活動、スポーツ・芸術活動で優れた能力を発揮し、県レベルの大会以上で中心となり活躍し、個人または団体で優秀な成績を有する者。

ウ 学習成績が優良な者で、生徒会活動、ボランティア活動、英語検定、漢字検定、数学検定などで顕著な実績を有する者。

理数科 旺盛な知的探究心と高い志を持ち、新時代を拓く「夢」の実現に向かって努力する、人間性豊かな者のうち、次に該当する者。

ア 学習成績が極めて優秀な者で、課外活動や学校行事に積極的に参加した者。

イ 勉学に強い関心を持ち、向上心旺盛な者。

面接

普通科

実施のねらい	実施形態	検査時間
高校生活への意欲、目的意識、興味・関心、学習意欲、中学校における基礎・基本の定着を確認する。	個別面接（志願者が多い場合、集団面接に変わることもある）	7分程度 (集団面接20分程度)

理数科

実施のねらい	実施形態	検査時間
高校生活への意欲、目的意識、興味・関心、学習意欲、中学校における基礎・基本の定着を確認する。 更に柔軟な発想力、発表能力も確認する。	個別面接	15分程度

本校で定める検査

検査方法	実施内容
作文	普通科 時間：50分 字数：600字 理数科 時間：50分 字数：800字
特技	普通科 実績証明書等による書類審査等

選抜資料比重

区分	検査					備考
	調査書	面接	作文	特技		
普通科 出願条件のア	50	20	30			前期募集人員の3分の1以内
普通科 出願条件のイ・ウ	50	20	10	20		
理数科	40	40	20			

調査書の学習記録の評価の対象は第3学年である。

その他

* 全県共通の出願書類以外の、本校への出願に必要な書類については、吉田高等学校学校説明会に参加する中学生・保護者に配布する。また本校ホームページに掲載するので利用することができる。

山梨県立富士北稜高等学校

教育方針

校訓「明日を拓き 未来を創る」

自分らしさと未来を育て、豊かな人間性を養い、社会に貢献できる人材を育てる

志願してほしい生徒像

- ・ 本校で学ぶことの意義や価値・目的について深く考え、本校で開講する多くの科目の学習や諸活動を通して、各種資格取得を目指すなど、自己の進路選択に向けて、自分の力と可能性を見出し、未来への道を切り拓こうとする強い意欲を持つ者。そのための努力ができる者。
- ・ 勉学に精励するとともに、文化活動や体育活動、人間生活や社会のあり方に目を向け、豊かな人間を目指すことができる者。そのために、部活動をはじめとする学校内の諸活動や、奉仕活動等校外の社会的活動に、意欲的に取り組める者。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

総合学科 30%以内

出願の条件

次のア～ウの全てを満たす者

ア 総合学科である本校を志望する動機や理由が明白・適切である者。

イ 中学校における学習および生活状況がともに優良な者。

ウ 個性表現の中で、次のA～Fのいずれかの分野での自己表現が可能な者。

分 野		内 容 と 実 績
A	感性	美術・音楽・書道などの得意分野を生かして実技や作品を披露し、その内容の説明などを行うことで自己を表現する。
B	言語	創作発表・研究発表・体験発表など、主に言語を用いた発表を行うことで自己を表現する。
C	スポーツ活動	「小中学校体育連盟」等の主催する県大会以上の競技会において、8位以内の成績をあげた者(団体競技にあっては中心選手として活躍した者)が、その活動内容の説明や活動から得たものなどを発表することで自己を表現する。
D	文化活動	文化・芸術分野の県以上の大会において、入賞あるいはそれに準ずる成績

		をあげた者（団体活動にあつては中心となつて活動した者）、あるいは読書感想文コンクール・自由研究発表コンクール・英語スピーチコンテスト等の県以上の大会で入賞あるいはこれに準ずる成績をあげた者が、その活動内容の説明や活動から得たものなどを発表することで自己を表現する。
E	社会活動	市町村単位以上の組織・団体の中で、ボランティア活動等を継続的に行い、その活動の実績を証明できる者が、その活動内容の説明や活動から得たものなどを発表することで自己を表現する。
F	その他の活動	日本英語検定協会所管「実用英語技能検定3級」、または、日本漢字能力検定協会所管「日本漢字能力検定準2級」以上の資格を有する者、あるいは個人として卓越した能力（上記2種以外の各種資格等を含む。）を有し、それを証明できる客観的な資料等を提示できる者が、その活動内容の説明や活動から得たものなどを発表することで自己を表現する。

面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
志望動機・基礎学力・問題意識能力・社会性などを審査する。	個別面接	10分

本校で定める検査

検査方法	検査内容
個性表現	検査時間5分、発表の準備時間（2分以内）を含む。 出願の条件のウによるA～Fのいずれかの分野で発表された自己表現をもとに、学力には表れない志願者の意欲や個性・特性を審査する。

選抜資料比重

区分	調査書	面接	個性表現
総合学科	60	25	15

調査書は3ヵ年の学習および生活状況のすべてを評価する。

なお、出席状況の良好な者は高く評価する。

その他

本校で作成する平成19年度前期募集選抜要項は、本校主催の入試説明会にて配付する。その際、個性表現の内容・準備品および音の有無等の確認のため出願時に提出する「前期募集検査申請書」について説明する。

山梨県立富士河口湖高等学校

教育方針

校訓である「仰峰不屈」の精神を持った、心のゆたかな人間を育てることを本校教育の基本とし、次の事項を教育方針として掲げている。

- 1 知徳体にバランスのとれた生徒の育成を図るため、真の「文武両道」を推進する。
- 2 進路に対する自己実現を図るため、基礎学力の定着を目指し、健全な職業観を育成する。
- 3 国際社会で活躍できる人材を育成するため、富士山の麓の観光地としての立地条件を生かし、積極的な国際交流を展開する。
- 4 他人を思いやる心や自律心の育成を図るため、ボランティア等の体験活動を通して、医療・福祉等への関心を高めさせる。

志願してほしい生徒像

本校の教育方針を理解し、学習意欲が旺盛で、大学等の上級学校への明確な進路希望を有し、自己実現に向けて努力することができる者であり、次のいずれかに掲げる者。

- 1 国語や英語等の語学・社会系の領域、または数学や理科等の理数系の領域に卓越した能力を有し、学ぼうとする強い意欲を持っている者。
- 2 中学校で学んだ各教科の基礎・基本を身に付けており、体育活動や文化活動において顕著な実績を上げ、入学後も学業との両立が図れる者。
- 3 中学校で学んだ各教科の基礎・基本を身に付けており、社会活動において顕著な実績を上げ、入学後も学業との両立が図れる者。

(英数コース)

- 4 学習活動の成績が優秀で、高い学習意欲を有し、継続して勉学に励むことができる者。

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

普通科 30%以内

出願の条件

普通科 次のいずれかに該当するもの。

- (1) 中学校での基礎学力を確実に身に付けており、入学後も学習への努力を継続する者。
- (2) 体育活動において、指定選手である者、または、本校部活動に該当する種目において、「小中学校体育連盟」の主催する県大会において4位以内の成績をあげ、かつ団体競技においてはチームの中心となり活躍した者。
文化活動において、県規模の主催する大会で、優秀の成績(金賞等)をあげ、かつ団体で競う大会では中心となり活躍した者。
- (3) 体育活動、文化活動において、本校部活動に該当する活動に熱心に取り組み、中心となり活躍した者。

本校部活動	体育局	野球・ラグビー・バスケットボール・バレーボール・ソフトテニス 卓球・漕艇・サッカー・剣道・柔道・陸上・スケート・ソフトボール カヌー
	文化局	英会話・音楽・放送・吹奏楽・美術・文芸・茶道・写真・自然科学 社会科学

- (4) 体育・文化・芸術等の分野で、校外においても、個人として卓越した能力を有し、それを証明できる資料等が提示できる者。
- (5) (財)日本英語検定協会所管・実用英語技能検定において、準2級以上の資格を有する者。(財)日本漢字能力検定協会所管・日本漢字能力検定等において2級以上の資格を有する者。

面接

実施のねらい	実施形態	検査時間
学習の基礎・基本を身に付けており、本校を志願する動機、学習意欲、将来の目標が明確であるかを確認する。	個別面接	15分

本校で定める検査

検査方法	検査内容
作文	時間：50分間 字数：600字 全受検生
特技	実績証明等による書類審査 出願条件の(2)(4)(5)

選抜資料比重

区分 \ 検査	調査書	面接	作文	特技
条件(1)(3)	50	25	25	-
条件(2)(4)(5)	50	20	15	15

調査書の学習の記録については第3学年の必修9教科の成績評定を合計する。

その他

普通科と英数コースの選抜は、普通科の合格者を決定し、その後、コース希望者を独自の選考基準（調査書の教科の評定のうち英語と数学の評定を2倍にして傾斜を付ける。）に基づき指定する。

書類の入手については、本校ホームページ（平成19年度入試）からダウンロードする。不明な点は、本校教務係（0555-73-2511）まで問い合わせをする。

甲府市立甲府商業高等学校

教 育 方 針

本校は文武両道を唱え、学習と部活動の両面を大切にし、高い理想に挑戦する。本校は文成を武を指し、道徳を育み、心を豊かに育て、目標を達成させる。本校は、豊かな心を育み、道徳を身に付け、文武両道を唱え、学習と部活動の両面を大切にし、高い理想に挑戦する。本校は、豊かな心を育み、道徳を身に付け、文武両道を唱え、学習と部活動の両面を大切にし、高い理想に挑戦する。

学 校 の 特 色

(資格検定の取得) 本校生は、各種資格(電卓、簿記、英語、パソコン等)の取得に力を入れています。また、インターンシップやボランティア活動など、社会で活躍するための実践的な学習を行っています。

(部活動の実績) 本校は、13部13種目で、インターンシップやボランティア活動など、社会で活躍するための実践的な学習を行っています。また、インターンシップやボランティア活動など、社会で活躍するための実践的な学習を行っています。

志願してほしい生徒像

中学校における学習・行動が良好であり、また生徒会活動や部活動等にも積極的に取り組む姿勢がみられ、明確な目的意識をもち、本校の特色ある学校づくりに貢献でき、次のいずれかに該当する生徒

「商 業 科」

将来、ビジネスの世界で活躍できる経営者やビジネスマンになることを目標とし、流通経済や簿記の学習に積極的に取り組む意欲をもち、ビジネスや経営の学習に興味・関心のある生徒

「国 際 科」

商業分野の学習と英語力の向上を中心に、高いコミュニケーション能力や国際感覚を身につけることを目標とし、語学研修などを通じて海外の経済事情や文化の学習に積極的に取り組む意欲をもち、国際理解、海外留学、英語の学習に興味・関心のある生徒

「情報処理科」

高度情報化社会に対応できる情報処理の専門性を深めることを目標とし、コンピュータの役割・機能やその利用に関する知識と技術を学ぶとともに、プログラミング・ハードウェア・ソフトウェア等の理論の学習に積極的に取り組む意欲をもち、インターネットの利用などパソコンを使った経営情報の学習に興味・関心のある生徒

前期募集選抜方法

募集定員に対する募集率

商業科	50%以内
国際科	50%以内
情報処理科	50%以内

出願の条件（次のいずれかに該当する生徒・各学科共通）

- ア 体育的活動または文化的活動において優れた能力と適性を有し、入学後も継続して活動する意志を有する生徒
（各種大会等での活躍や各種催し物への積極的取組）
- イ 生徒会活動・学級活動において活動が顕著であり、本校においてリーダーシップを発揮できる生徒
（生徒会長・生徒会副会長・生徒会役員・学級委員長・学級副委員長等の経験）
- ウ 基礎・基本的な学力が身につけており、自己実現のため積極的に資格取得や日常の学習に取り組む意欲のある生徒
（各種検定資格への取組）
- エ 基本的な生活習慣が確立されており、社会的活動に取り組んでいる生徒（良好な出席状況やボランティア活動への積極的参加）

面接

面接のねらい	実施形態	検査時間
本校及び本学科へ志望する動機と興味・関心・意欲、また人物などを総合的に評価する。	集団面接	20分

本校で定める検査（受検生は作文・個性表現のどちらかを選択する。）

検査方法	検査内容
作文	時間：40分 字数：400字程度
個性表現	体育的活動又は楽器演奏等 体育的活動を表現する受検生で表現用具を必要とする場合は持参すること。また、楽器演奏を選択する受検生は楽器を持参すること。ただし、ピアノについては本校のものを使用すること。 表現における時間は準備時間を含めて1人5分以内とする。

選抜資料比重

検査区分	調査書	面接	作文	個性表現
全学科	50	20	30	-
	50	20	-	30

* 調査書における学習の記録については第3学年の必修9教科の評定を選抜資料とし、学習の記録以外については、第1学年から第3学年のものを選抜資料とする。

その他

志願者（全員）は出願の時に、入学願書等必要書類に添えて検査申請用紙を提出すること。

なお、検査申請用紙（作文・個性表現のどちらかを選択）は出願期間初日1か月前より本校事務室にて配付する。

山梨県公立高等学校一覧

学 校 名	電 話	FAX	郵便番号	学 校 所 在 地
北杜高等学校	0551-20-4025	0551-32-3194	408-0023	北杜市長坂町渋沢1007-19
韮崎高等学校	0551-22-2415	0551-22-2708	407-0015	韮崎市若宮3-2-1
韮崎工業高等学校	0551-22-1531	0551-22-1533	407-0031	韮崎市竜岡町若尾新田50-1
甲府第一高等学校	055-253-3525	055-253-3527	400-0007	甲府市美咲2-13-44
甲府西高等学校	055-228-5161	055-228-5161	400-0064	甲府市下飯田4-1-1
甲府南高等学校	055-241-3191	055-241-3145	400-0854	甲府市中小河原町222
甲府東高等学校	055-237-6931	055-237-0686	400-0805	甲府市酒折1-17-1
甲府工業高等学校	055-252-4896	055-251-3385	400-0026	甲府市塩部2-7-1
甲府城西高等学校	055-223-3101	055-223-3103	400-0064	甲府市下飯田1-9-1
甲府昭和高等学校	055-275-6177	055-275-2594	409-3866	昭和町西条3000
農林高等学校	055-276-2611	055-279-1413	400-0117	甲斐市西八幡4533
巨摩高等学校	055-282-1163	055-282-1104	400-0306	南アルプス市小笠原1500-2
白根高等学校	055-284-3031	055-284-3033	400-0211	南アルプス市上今諏訪1180
増穂商業高等学校	0556-22-3185	0556-22-3161	400-0502	増穂町最勝寺1372
市川高等学校	055-272-1161	055-272-1164	409-3601	市川三郷町市川大門1733-2
峡南高等学校	0556-37-0686	0556-37-0213	409-3117	身延町三沢2417
身延高等学校	0556-62-1045	0556-62-1047	409-2531	身延町梅平1201-2
石和高等学校	055-262-2135	055-262-6381	406-0031	笛吹市石和町市部3
山梨園芸高等学校	055-262-4135	055-262-8205	406-0026	笛吹市石和町中川1400
日川高等学校	0553-22-2321	0553-22-7121	405-0025	山梨市一町田中1062
山梨高等学校	0553-22-1621	0553-22-1623	405-0018	山梨市上神内川194
塩山高等学校	0553-33-2542	0553-33-7584	404-0047	甲州市塩山三日市場440-1
都留高等学校	0554-22-3125	0554-22-0902	401-0013	大月市大月2-11-20
上野原高等学校	0554-62-4510	0554-62-4558	409-0113	上野原市八ツ沢555
谷村工業高等学校	0554-43-2101	0554-43-5056	402-0053	都留市上谷5-7-1
桂高等学校	0554-43-4375	0554-43-4377	402-0005	都留市四日市場909
吉田高等学校	0555-22-2540	0555-22-2542	403-0004	富士吉田市下吉田2075-2
富士北稜高等学校	0555-22-4161	0555-30-0173	403-0017	富士吉田市新西原1-23-1
富士河口湖高等学校	0555-73-2511	0555-73-2513	401-0301	富士河口湖町船津6663-1
甲府商業高等学校	055-241-7511	055-241-7512	400-0845	甲府市上今井町300

問 い 合 わ せ 先

山 梨 県 教 育 委 員 会

新しい学校づくり推進室 電話(055)223-1767 番 (直通)
制度担当 (055)237-1111 番 内線 8306、8309

高校教育課 電話(055)223-1763 番 (直通)
指導担当 (055)237-1111 番 内線 8314、8305

ファクシミリ (055)223-1768 番